下水道管路管理技術施工展 第25回 2026堺

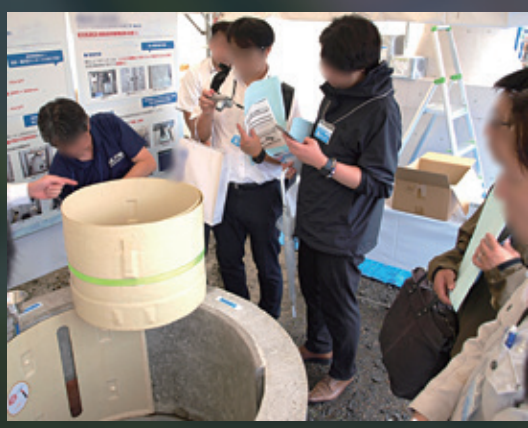


Guide Book ガイドブック





旧堺燈台



主　催

(公社)日本下水道管路管理業協会

(本部、関西支部)

〒101-0032 東京都千代田区岩本町 2-5-11 岩本町T・Iビル 4階

TEL.03-3865-3461　FAX.03-3865-3463

後　援

国土交通省近畿地方整備局／大阪府

堺市／関西地方下水道協会

公益財団法人日本下水道新技術機構

下水道管更生工法

光速施工 ナンバー1

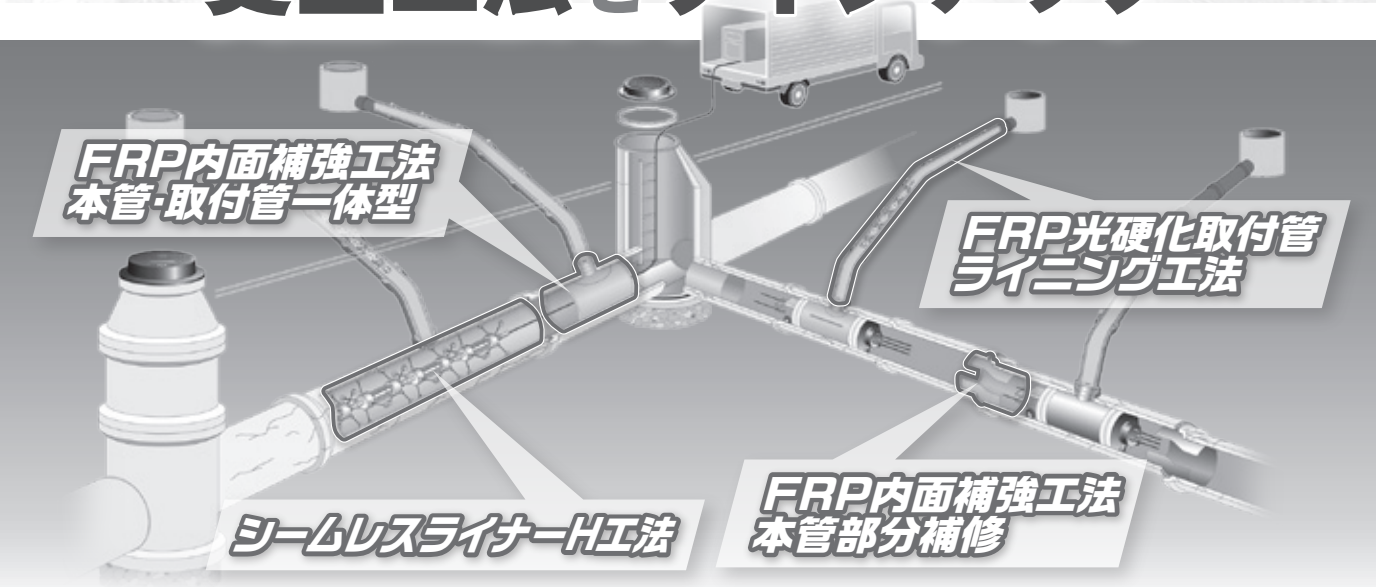
光硬化のテクノロジー

光硬化工法の概要

- 24年の歴史
- 21件の光硬化施工方法特許取得
- 29件の光硬化施工装置特許取得
- 816社の協会員（2026年8月現在）
- 186万メートルの累計施工実績（2026年8月現在）



本管から取付管まで 更生工法をラインアップ



LCR 光硬化工法協会 近畿地域支部

〒540-0031 大阪府大阪市中央区北浜東2-16
千歳第ニビル9階
TEL. 06-6942-1027 FAX.06-6942-1028
http://www.lcr.gr.jp

GUIDE BOOK

下水道管路管理技術施工展 2026 堺

INDEX

	ページ	【小間番号】
祝辞	2	
ご挨拶	5	
開催概要	7	
会場ＭＡＰ	8	
出展者一覧及びデモ施工・実演スケジュール 講演会	9	
出展カテゴリー一覧	10	
EX・ダンビー協会	11	【135】
EPR工法協会	11	【108】
いすゞ自動車首都圏株式会社　アチューマット部	12	【126】
ASS工法協会	12	【115】
SSL工法研究会	13	【114】
SWライナー工法協会	13	【118】
FFT工法協会	14	【102】
MLR協会	14	【125】
大阪府 都市整備部 下水道室（南部流域下水道事務所）	15	【209】
オールライナー協会	15	【122】
兼松エンジニアリング株式会社	16	【105】
川崎地質株式会社	16	【213】
管清工業株式会社	17	【130】
株式会社カンツール	17	【129】
株式会社カンレント	18	【128】
株式会社キュー・アイ	18	【103】
クリアフロー工法協会	19	【123】
クリスタルライニング工法協会	19	【104】
堺市上下水道局	20	【210】
3SICP技術協会	20	【131】
JERコンクリート補改修協会	21	【116】
J-TEX工法協会	21	【117】
株式会社シュア・テクノ・ソリューション.	22	【205】
一般社団法人 セイフティーフラット工法協会	22	【110】
全国パラボラ工法協会、長島鋳物株式会社	23	【109】
Zhangzhou Anyue Advanced Materials Technology Co.,Ltd.	23	【111】
ツインドリル工法協会	24	【112】
Two-Wayライニング工法協会	24	【113】
株式会社南陽	25	【101】
日本インシチュフォーム協会	25	【120】
日本SPR工法協会　関西支部	26	【124】
公益財団法人 日本下水道新技術機構	26	【211】
日本水道管路更生技術協会	27	【201】
日本スナップロック協会	27	【133】
日本スピードショア株式会社	28	【207】
一般財団法人 日本品質保証機構	28	【212】
パルテム技術協会	29	【119】
阪神素地株式会社	29	【202】
株式会社ビーエスエル	30	【132】
光硬化工法協会　近畿地域支部	30	【136】
ビッグバレイサービス・ヤマソウ	31	【121】
日之出水道機器(株)／ヒノデサービス販売(株)	31	【107】
フジ地中情報株式会社	32	【134】
ブルーイノベーション株式会社	32	【204】
ペンタフ株式会社	33	【206】
株式会社ホーシン	33	【203】
株式会社HOKURYO	34	【127】
ポリエチレンライニング工法協会	34	【106】
株式会社Liberaware	35	【208】
レフィクシア株式会社	35	【200】
下水道管路施設の修繕および改築に係る 非開削工法の施工実績	36	

祝 辞



国土交通省　近畿地方整備局長
小林　賢太郎

「下水道管路管理技術施工展2026堺」の開催にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

下水道は公衆衛生の確保、生活環境の改善、浸水被害の防止といった私たちの身近で必要不可欠なインフラであります。

令和７年の埼玉県八潮市道路陥没事故では、下水道が抱える老朽化のリスクが明るみになりました。老朽化した管路の延長は今後も増加し続け、一方、下水道事業に携わる技術職員は不足し、下水道の事業環境は厳しさを増している状況です。

これらの課題を踏まえ、安全確保を最優先する下水道マネジメントの確立、道路地下空間の安全性確保、下水道マネジメントを支える基盤強化を図るため、改正下水道法が本年７月15日に成立しました。

また、国土交通省では「下水道ストックマネジメント支援制度」による継続的な支援、「上下水道DX技術カタログ」の順次拡充により、メンテナンスの高度化、効率化を後押ししています。

本施工展は、今回の法改正で議論された課題において、対応策を検討する上で有効となる、下水道の管路管理における各種更生工法、清掃・調査機器、安全管理・耐震化技術など、最先端の技術に触れることができる貴重な機会です。この場で得られる知見や交流が、次世代に向けた下水道事業の発展に繋がるものと期待しています。

結びに、主催者である公益社団法人日本下水道管路管理業協会をはじめ、関係各位に敬意を表するとともに、本施工展の盛会を祈念し祝辞といたします。

祝 辞



大阪府知事
吉村　洋文

「下水道管路管理技術施工展2026堺」が、本府において盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

公益社団法人日本下水道管路管理業協会の皆様におかれましては、日頃から下水道管路施設の維持管理や技術者の育成に取り組まれ、国土の整備保全と公衆衛生の向上にご尽力いただいておりますことに、深く敬意を表します。本府との災害復旧支援協定に基づき災害時の点検・調査・清掃活動など、地域の安全・安心の確保を担っていただくなど、府政に格別のご理解とご協力を賜わっておりますことに対し、厚く御礼申し上げます。

本府では、全国に先駆けて、流域下水道事業に着手し、市町村と連携のもと、広域的な下水道整備をすすめ、府内の汚水処理人口普及率は、令和７年度末時点で約97.4％に達し、全国的にも高い水準となっており、都市の発展と府民生活を支える重要な社会インフラとして、下水道事業に取り組んでまいりました。

一方で、社会インフラの老朽化が進む中、埼玉県八潮市で発生した大規模な道路陥没事故も踏まえ、特に下水道施設の適切な維持管理と計画的な更新の重要性は、ますます高まっています。令和７年度に実施した全国特別重点調査の結果、大阪府内の緊急度Ⅰ・Ⅱに判定された管路の要対策延長は約41kmに及ぶことから、新たな技術や知見も積極的に活用し、これまで以上に適切な管路管理に努めてまいります。

本施工展においては、更生技術をはじめ、清掃・調査機器、安全管理・耐震化技術など下水道の管路管理に関して網羅的に紹介されることから、最新技術や知見の共有を深め、適切な管路管理の推進と業界のさらなる発展につながる有意義な機会になると大いに期待しております。

結びに、公益社団法人日本下水道管路管理業協会のますますのご発展と、ご来場の関係者並びに皆様のご健勝ご活躍を心より祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。

祝 辞



堺市長
永藤　英機

「下水道管路管理技術施工展2026堺」が開催されますことをお慶び申し上げます。

また、堺にお越しいただいた皆様を心より歓迎します。

堺市では、市政運営の大方針である「堺市基本計画2030」が４月から始動しました。本計画のもと､安全･安心な市民生活や社会経済活動の基盤として「強くしなやかな都市基盤」の構築に向け、大規模地震や風水害等の危機事象に柔軟かつ迅速に対応できる体制の整備と道路・橋りょうや上下水道などの都市インフラの耐震化や浸水対策を推進しています。さらに、老朽化が進む都市インフラの維持管理に対応するため、先進技術や民間技術力の活用を進め、都市の強靭化に力を注いでいます。

本施工展では、下水道管路の更生技術のみならず、清掃・調査、安全管理などの下水道管路の管理全般に至るまでの最新技術や関連製品を一堂に集めてデモンストレーションを行うなど、幅広く紹介されることと伺っています。

本施工展を契機として関係者の皆様の知見や交流が深まり、新たな連携や更なる技術の向上につながることを期待しています。

結びにあたり、本施工展のご成功と公益社団法人日本下水道管路管理業協会の益々のご発展、皆様のご健勝とご多幸を祈念し、お祝いの言葉といたします。

ご挨拶



公益社団法人 日本下水道管路管理業協会　会長
長谷川　健司

このたびは、「下水道管路管理技術施工展2026堺」の開催にあたり、関係各位の皆様より多大なるご支援とご協力を賜り、ここに盛大に開催できますことを、心より御礼申し上げます。

近年、下水道施設の老朽化や自然災害の激甚化を背景に、管路管理の重要性は一層高まっております。とりわけ、老朽化した管路に起因する事故が発生したことを受け、安全確保への社会的要請はこれまで以上に強くなっております。

こうした状況を踏まえ、国においても重点調査を行い、下水道法が改正されるなど、管路管理を取り巻く環境は大きな転換期を迎えております。

当協会といたしましても、現場の安全対策の徹底に加え、その取組を制度として確立し、着実に現場へ根付かせていくとともに、新技術の活用による管理の高度化を推進してまいります。

本展示会は、そうした課題に対する具体的な解決策を提示し、現場への実装につなげていくための機会として開催するものであります。

各地の知見と先進技術が結びつき、新たな管路管理のあり方が広がっていく契機となることを、心より期待しております。

ご挨拶



公益社団法人 日本下水道管路管理業協会　関西支部長
的場　広宣

「下水道管路管理技術施工展2026堺」の開催にあたり、国土交通省近畿地方整備局、大阪府、堺市、関西地方下水道協会、日本下水道新技術機構をはじめとする関係諸団体の皆様の多大なるご支援に、厚く御礼申し上げます。関西支部での開催は久しぶりであり、歴史と文化が息づくこの堺の地で皆様をお迎えできることを大変光栄に存じます。

ここ堺市は、世界遺産「百舌鳥古墳群」の壮大なロマンや、千利休が大成した「おもてなし」の心、そして鉄砲鍛冶から続く「ものづくり」の伝統が今も息づく街です。私たち下水道技術者もまた、人々の目に触れない地下から24時間365日、当たり前の日常を実直に支え続けるエッセンシャルワーカーとしての誇りを胸に、この街の職人たちのように技術を磨き続けてまいりました。

現在、下水道業界は大きな転換期を迎えています。埼玉県八潮市での道路陥没事故という厳しい教訓を受け、全国で老朽化対策は待ったなしの状況です。本施工展では、補修技術、ドローンやAIを活用した最新の調査技術、さらには「ウォーターPPP」といった新たな官民連携の動向に対応する高度な製品・技術を、大泉緑地の会場に一堂に展示しております。

伝統と革新が共存するここ堺の地で、本施工展が皆様の課題解決と技術向上のための貴重な機会となれば幸いです。最後になりますが、開催にご協力いただいた全ての関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

開催概要

◇**名　　称**　下水道管路管理技術施工展2026 堺

◇**開 催 日**　2026年10月15日（木）
9時30分(開会式)～ 16時00分

◇**会　　場**　大泉緑地（スポーツ広場A）
（大阪府堺市北区金岡町128）

◇**主　　催**　公益社団法人日本下水道管路管理業協会（本部、関西支部）
事務協力：株式会社環境新聞社

◇**後　　援**　国土交通省近畿地方整備局
大阪府
堺市
関西地方下水道協会
公益財団法人日本下水道新技術機構

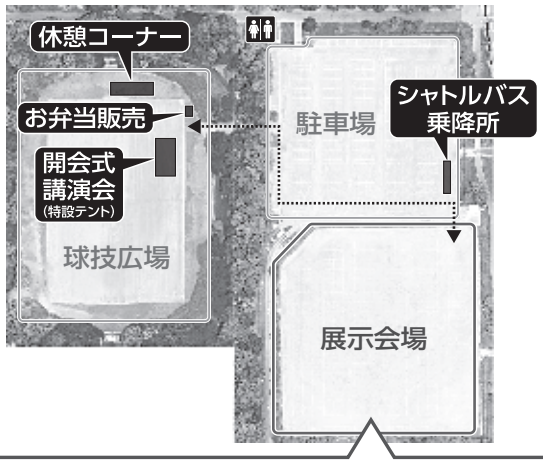
◇**展示内容**　管きょ更生・修繕改築の技術、設備
取付管穿孔の技術、機器
コンクリート防食被覆の修繕改築技術、設備
マンホール修繕改築の技術、設備
管内洗浄・清掃の技術、機器
点検・調査・診断・解析等の技術、機器
路面下空洞探査技術
安全衛生管理の技術、機器
耐震化技術

◇**開催規模**　53社・団体

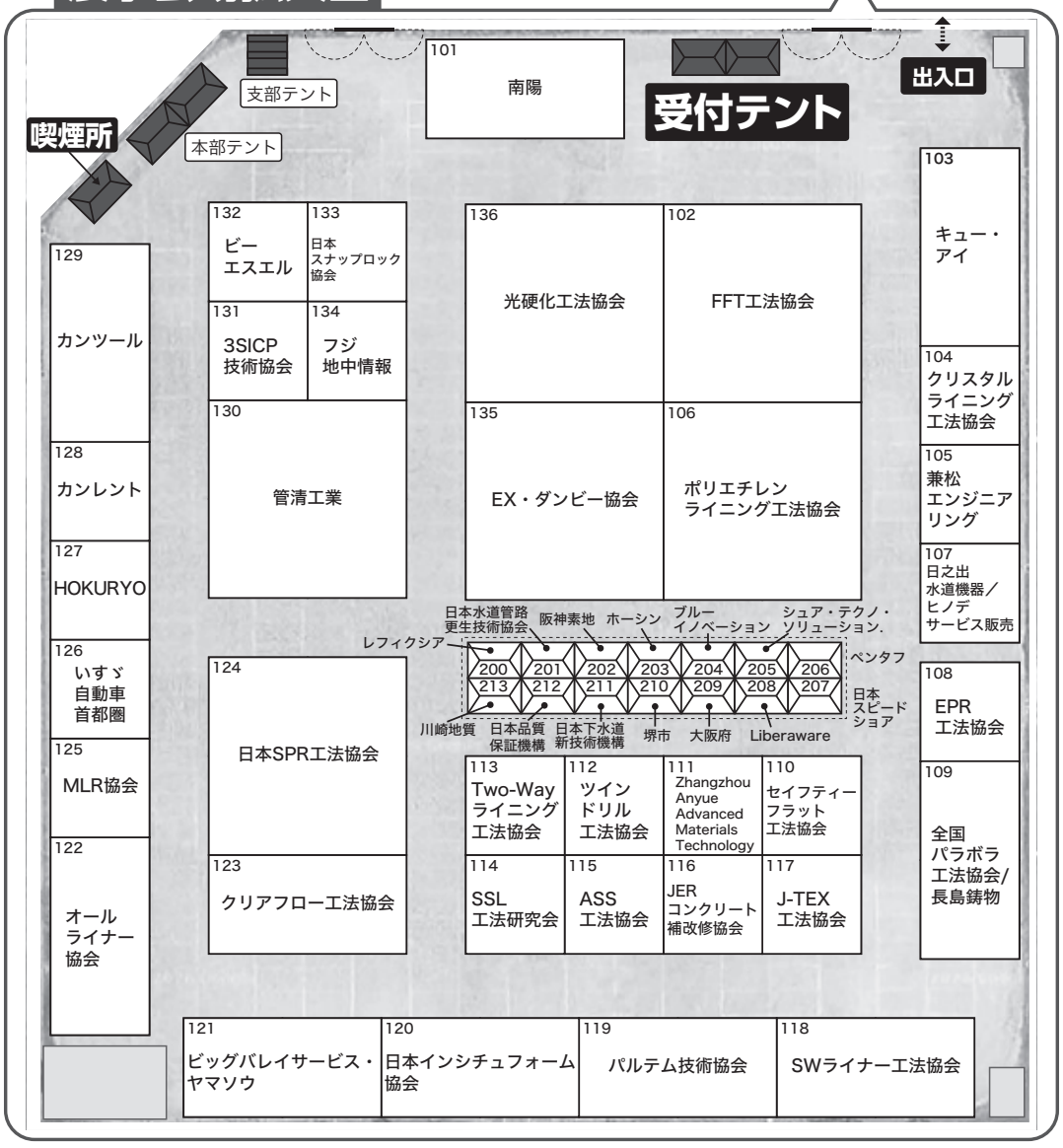
◇**入 場 料**　無料

◇**同時開催**　講演会　12時25分～ 13時30分

会場MAP



展示会場拡大図



出展者一覧及びデモ施工・実演スケジュール

内容・スケジュール等、一部変更となる場合もございます。

小間No.	出展者名	10:00 20 40	11:00 20 40	12:00	12:25 20	13:30 40	14:00 20 40	15:00 20 40	16:00
135	EX・ダンビー協会	1回目	2回目				3回目		
108	EPR工法協会		1回目				2回目		
126	いすゞ自動車首都圏株式会社　アチューマット部		展示・説明				展示・説明		
115	ASS工法協会		1回目				2回目		
114	SSL工法研究会		展示・説明				展示・説明		
118	SWライナー工法協会		1回目				2回目		
102	FFT工法協会	1回目	2回目				3回目		
125	MLR協会		展示・説明				展示・説明		
209	大阪府 都市整備部 下水道室（南部流域下水道事務所）		展示・説明				展示・説明		
122	オールライナー協会	1回目	2回目				3回目		
105	兼松エンジニアリング株式会社	1回目	2回目				3回目		
213	川崎地質株式会社		展示・説明				展示・説明		
130	管清工業株式会社		展示・説明				展示・説明		
129	株式会社カンツール		展示・説明				展示・説明		
128	株式会社カンレント		展示・説明				展示・説明		
103	株式会社キュー・アイ		展示・説明				展示・説明		
123	クリアフロー工法協会		1回目				2回目		
104	クリスタルライニング工法協会		展示・説明				展示・説明		
210	堺市上下水道局		展示・説明				展示・説明		
131	3SICP技術協会	1回目	2回目			3回目		4回目	
116	JERコンクリート補改修協会		展示・説明				展示・説明		
117	J-TEX工法協会		1回目				2回目		
205	株式会社シュア・テクノ・ソリューション.		展示・説明				展示・説明		
110	一般社団法人 セイフティーフラット工法協会		展示・説明				展示・説明		
109	全国パラボラ工法協会、長島鋳物株式会社		展示・説明				展示・説明		
111	Zhangzhou Anyue Advanced Materials Technology Co.,Ltd.		展示・説明				展示・説明		
112	ツインドリル工法協会	1回目	2回目			3回目		4回目	
113	Two-Wayライニング工法協会		展示・説明				展示・説明		
101	株式会社南陽	1回目	2回目			3回目		4回目	
120	日本インシチュフォーム協会		1回目				2回目		
124	日本SPR工法協会　関西支部		1回目				2回目		
211	公益財団法人 日本下水道新技術機構		展示・説明				展示・説明		
201	日本水道管路更生技術協会		展示・説明				展示・説明		
133	日本スナップロック協会		1回目			2回目			
207	日本スピードショア株式会社		展示・説明				展示・説明		
212	一般財団法人 日本品質保証機構		展示・説明				展示・説明		
119	パルテム技術協会	1回目	2回目			3回目			
202	阪神素地株式会社		展示・説明				展示・説明		
132	株式会社ピーエスエル	1回目	2回目	3回目			4回目	5回目	
136	光硬化工法協会　近畿地域支部		1回目				2回目		
121	ビッグパレイサービス・ヤマソウ		展示・説明				展示・説明		
107	日之出水道機器(株)／ヒノデサービス販売(株)		展示・説明				展示・説明		
134	フジ地中情報株式会社		1回目	2回目		3回目	4回目		
204	ブルーイノベーション株式会社		展示・説明				展示・説明		
206	ペンタフ株式会社		展示・説明				展示・説明		
203	株式会社ホーシン		展示・説明				展示・説明		
127	株式会社HOKURYO	1回目	2回目				3回目	4回目	
106	ポリエチレンライニング工法協会		1回目				2回目		
208	株式会社Liberaware		展示・説明				展示・説明		
200	レフィクシア株式会社		展示・説明				展示・説明		

12:25 ～ 13:30　講演会 無料　特設テント（球技広場）

※ ■ はデモ施工・実演です。

講 演 会

時 間
12時25分～13時30分

場 所
特設テント（球技広場）

参加無料

12：25 ～

講演会 開会

司会　2026 ミス日本「水の天使」　志村 美帆（敬称略）

12：30 ～ 13：00

『上下水道行政の最近の動向について』

国土交通省 大臣官房参事官（上下水道技術）　本田 康秀

13：00 ～ 13：30

『堺市における全国特別重点調査での取組み』

堺市上下水道局 下水道管路部 下水道保全課　石橋 直樹

※タイトル、講師等は変更する場合がございますのでご了承ください。

出展カテゴリー一覧

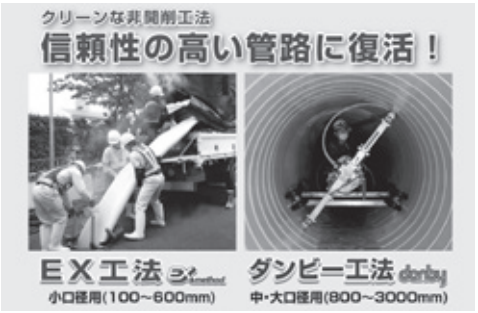
小間NO.	出展者名	管きょ更生・修繕改築	取付管穿孔	コンクリート防食被膜の修繕改築	マンホール修繕改築	管内洗浄・清掃	点検・調査・診断・解析	管路管理ソフト	安全衛生管理	耐震化	その他
135	EX・ダンビー協会	●									
108	EPR工法協会	●									
126	いすゞ自動車首都圏株式会社　アチューマット部					●					
115	ASS工法協会	●									
114	SSL工法研究会	●									
118	SWライナー工法協会	●									
102	FFT工法協会	●									
125	MLR協会				●						
209	大阪府 都市整備部 下水道室（南部流域下水道事務所）										●
122	オールライナー協会	●									
105	兼松エンジニアリング株式会社					●					
213	川崎地質株式会社						●				
130	管清工業株式会社						●	●			●
129	株式会社カンツール						●				
128	株式会社カンレント	●				●	●				
103	株式会社キュー・アイ						●	●			
123	クリアフロー工法協会	●									
104	クリスタルライニング工法協会	●			●					●	
210	堺市上下水道局										●
131	3SICP技術協会	●		●	●						
116	JERコンクリート補改修協会			●	●					●	
117	J-TEX工法協会	●									
205	株式会社シュア・テクノ・ソリューション.						●				
110	一般社団法人 セイフティーフラット工法協会				●						
109	全国パラボラ工法協会、長島鋳物株式会社										●
111	Zhangzhou Anyue Advanced Materials Technology Co.,Ltd.	●									
112	ツインドリル工法協会	●		●	●						
113	Two-Wayライニング工法協会	●	●								
101	株式会社南陽	●	●			●					
120	日本インシチュフォーム協会	●									
124	日本SPR工法協会　関西支部	●									
211	公益財団法人 日本下水道新技術機構	●		●	●		●			●	
201	日本水道管路更生技術協会	●									
133	日本スナップロック協会									●	
207	日本スピードショア株式会社					●			●		●
212	一般財団法人 日本品質保証機構						●				
119	パルテム技術協会	●								●	
202	阪神素地株式会社								●		
132	株式会社ビーエスエル		●				●				
136	光硬化工法協会　近畿地域支部	●									
121	ビッグバレイサービス・ヤマソウ		●			●	●				
107	日之出水道機器(株)／ヒノデサービス販売(株)				●					●	●
134	フジ地中情報株式会社						●				
204	ブルーイノベーション株式会社						●				●
206	ペンタフ株式会社						●		●		
203	株式会社ホーシン					●	●				●
127	株式会社HOKURYO	●	●			●	●	●			
106	ポリエチレンライニング工法協会	●			●						
208	株式会社Liberaware						●				
200	レフィクシア株式会社						●	●			

ブース No. 135

EX・ダンビー協会

連　絡　先

住　所：〒103-0025　東京都中央区日本橋茅場町 2-8-4
全国中小企業会館ビル８階
電　話：03-6806-7133　ＦＡＸ：03-6806-7144
ＵＲＬ：http://www.ex-danby.jp/
E-mail：info@ex-danby.jp



信頼の管きょ更生工法

展示工法及び展示物

●ＥＸ工法
●ダンビー工法

展示のみどころ

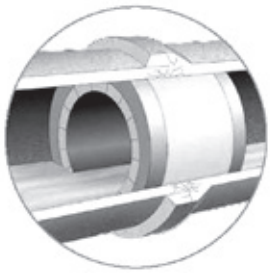
EX ダンビー協会は 20 周年を迎えました。70 年以上の実績がある硬質塩化ビニル樹脂を使用した管更生工法、小口径対応の EX 工法、中大口径対応のダンビー工法のご紹介。EX 工法は、EX パイプを蒸気と熱風により加熱軟化させて管内に引き込んだ後、加熱・加圧することで EX パイプを拡径させて管内面に密着させる実演を、ダンビー工法は、帯状部材のストリップと SF ジョイナーを製管機により 1500 の模擬管にら旋状に製管する状況を実演します。また、展示車（キャラバンカー）により特長もご紹介します。

ブース No. 108

ＥＰＲ工法協会

連　絡　先

住　所：〒130-0003　東京都墨田区横川 3-11-15
電　話：03-3626-7298　ＦＡＸ：03-3623-7377
ＵＲＬ：http://www.epr-koho.com
E-mail：support@epr-koho.com


エアーモールド工法 施工概要

展示工法及び展示物

●ＥＰＲ工法　（大口径管補修、エアーモールド）
●ＥＰＲ－ＬＳ工法（取付管全面更生）

展示のみどころ

EPR 工法協会では、大口径管補修「エアーモールド工法」のデモンストレーションを実施します。お見せする機会の少ないデモの為、是非この機会にエアーモールド工法の特徴、施工性をご覧ください。

●特長

①硬化時の収縮が極めて少ないエポキシ樹脂を使用するので、止水効果が抜群です。
②強度の高いライニング材により薄い仕上り厚で、流下能力の低下を最小限に抑えられます。
③低臭気エポキシ樹脂を使用するので「臭い」の心配がありません。
④コンパクトな補修機材により、騒音、振動もなく、環境にやさしい技術です。

ブース No. 126 いすゞ自動車首都圏株式会社　アチューマット部

連　絡　先

住　所：〒 123-0864　東京都足立区鹿浜 1-1-33
電　話：03-3898-9321
ＦＡＸ：03-3898-9333
ＵＲＬ：https://www.isuzu-syutoken.co.jp/



1503P50GKCT-C 型　高圧洗浄車

展示工法及び展示物

● 4 t 高圧洗浄車（上物型式　1503P50GKCT-C 型）

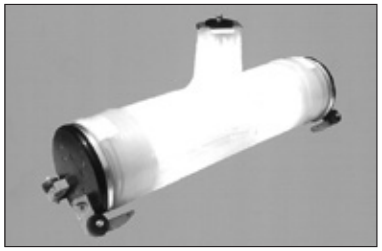
展示のみどころ

下水管清掃に活躍する 4 t 高圧洗浄車を展示致します。スタイリッシュな角型モデルです。ワイドな工具箱で収納性も抜群です。

ブース No. 115 ＡＳＳ工法協会

連　絡　先

住　所：〒 525-0041　滋賀県草津市青地町 270-5　(株) 住吉製作所内
電　話：077-564-1319　ＦＡＸ：077-564-2402
ＵＲＬ：www.ass-koho.com/　E-mail：honbu@ass-koho.com


ＡＳＳ - Ｌ・H工法　本管・取付管一体型

展示工法及び展示物

● ASS-L・H 工法　本管・取付管一体型スリーブ
● ASS-L・H 工法　取付管ライニング

展示のみどころ

ASS-L・H 工法は、可視光線硬化性樹脂を機械含浸積層させた補修材を補修装置に巻き付け、可視光線を照射し硬化させ、管内部より部分修繕する工法です。工場含浸のため現場含浸が不要であり、また標準硬化時間が約 25 分間と短かい。ASS 工法は、熱硬化性樹脂を含浸積層させた補修材を補修装置に巻き付け、加熱硬化させて、管内部より部分修繕する工法です。

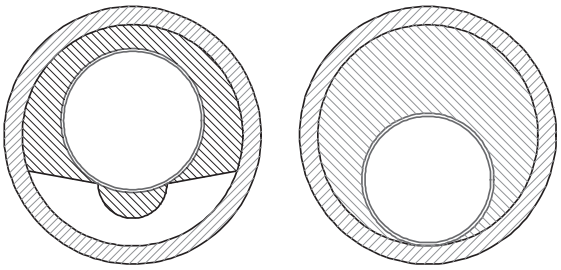
当日は、ASS-L・H 工法の本管・取付管一体型のデモ施工を行いますので、ぜひご来場下さいませ。

ブース No. 114

SSL工法研究会

連　絡　先

住　所：〒103-0021　東京都中央区日本橋本石町 4-5-7
電　話：03-3272-1059　ＦＡＸ：03-6214-1533
ＵＲＬ：https://ssl-method.com
E-mail：info@ssl-method.com



展示工法及び展示物

- SSL-V 工法
- SSL-L 工法

展示のみどころ

SSL-V 工法、SSL-L 工法は小口径管きょの更生工法として開発され、数少ない鞘管工法に属します。SSL-V 管は JIS 規格の硬質塩化ビニル管を使用し、SSL-L 管は JIS 規格のステンレス鋼を使用しています。どちらも工場で生産されるため品質が安定し、一定の条件下で外圧に対する強度を有し、自立管として更新できる工法です。作業は熟練工を必要とせず、平易で施工しやすく、作業の途中で中断したり、再開したり出来る利点があり、許可条件が短時間の現場にも対応可能です。近年では既設管径の縮小や特殊断面（複断面）といった他の工法では難しい条件に対応して実績を伸ばしています。今回は更生管のサンプル管や通過試験機等及びパネルを展示します。

ブース No. 118

SWライナー工法協会

連　絡　先

住　所：〒108-0075　東京都港区港南 1-8-27　日新ビル
電　話：03-5782-8950　ＦＡＸ：03-3450-5387
E-mail：jimukyoku@swliner.jp

展示工法及び展示物

- **製管機械とケージを組み、製管作業のスピードを見ていただきます。**


製管作業（元押し式）

展示のみどころ

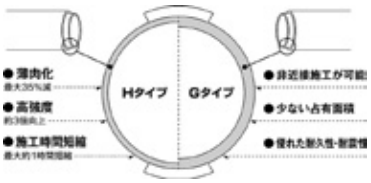
ＳＷライナー工法の実機の展示と実機を使用してのＳＷライナー工法の施工工程のうち製管作業を実演いたします。地上での製管となりますが、驚異的な製管スピードを皆様にご覧いただきます。また元押し式製管の安全性をＰＲいたします。

ブース No. 102

ＦＦＴ工法協会

連　絡　先

住　所：〒530-0001　大阪市北区梅田 3-1-3
　ノースゲートビルディング 25 階　タキロンシーアイシビル㈱内
電　話：06-6453-7170　ＦＡＸ：06-6453-5310
ＵＲＬ：https://www.fft-s.gr.jp/　E-mail：fftinfo@fft-s.gr.jp



FFT-S 工法

展示工法及び展示物

●FFT-S 工法　H タイプ（施工実演、実物、パネル展示にてご紹介）
●ハイレイズ工法（施工実演、実物、パネル展示にてご紹介）
●ストリング工法（実物、パネル展示にてご紹介）



ハイレイズ工法

展示のみどころ

「FFT-S 工法　H タイプ」は従来の熱硬化 FFT-S 工法 G タイプと比較し、約３倍の強度、最大 35%の薄肉化を実現しました。また、薄肉化により硬化時間が最大１時間短縮することが可能になりました。
「ハイレイズ工法」は光硬化の技術を用いた更生工法であり、FFT-S 工法 H タイプ同様の強度、材料厚さに加え、φ 250 延長 30 m を約 30 分で硬化する圧倒的な施工スピードです。ぜひ当協会ブースでの実演をご覧ください。

ブース No. 125

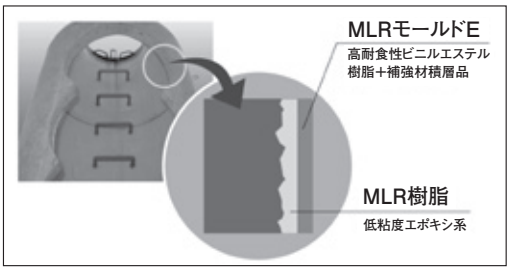
ＭＬＲ協会

連　絡　先

住　所：〒439-0022　静岡県菊川市東横地 3311-1 アクアインテック㈱内
電　話：0537-25-7739
ＦＡＸ：0537-25-7591
ＵＲＬ：http://www.mlr-kyokai.com/
E-mail：mlr_info@mlr-kyokai.com

展示工法及び展示物

●非開削マンホールの更生技術（E 工法）
●非開削マンホールの防食技術（G工法）



E 工法更生後の状態

展示のみどころ

腐食等により強度が低下したマンホールに、「強度」と「防食性」を付与し耐用年数を向上させる非開削の更生･防食工法です。また、様々な形状のマンホールに対して、「耐震化」を検討する事ができます。当ブースでは、ＭＬＲの施工手順を工程毎にご覧いただけます。
～「安心を形として未来に残す」ストック・マネジメント　ＭＬＲ協会～

ブース No. 209 大阪府 都市整備部 下水道室（南部流域下水道事務所）

連　絡　先

住　所：〒 597-0095　貝塚市港 25 番地
電　話：072-438-7406
ＦＡＸ：072-438-8237
ＵＲＬ：https://www.pref.osaka.lg.jp/soshikikarasagasu/nambugesui/index.html
E-mail：nambugesui-g22@sbox.pref.osaka.lg.jp

展示工法及び展示物

●大阪府における流域下水道事業の取組

展示のみどころ

大阪府では、7 流域 12 処理区の流域下水道事業を実施しています。
水みらいセンター（下水処理場）の紹介や、流域下水道の様々な施策について、パネル展示・パンフレット配布をしています。

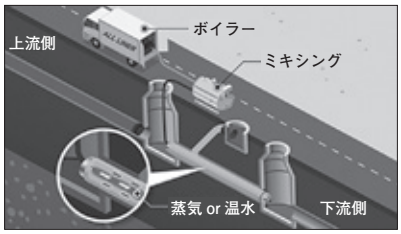


今池水みらいセンター

ブース No. 122 オールライナー協会

連　絡　先

住　所：〒 439-0022　静岡県菊川市東横地 3311-1
電　話：0537-29-7613　ＦＡＸ：0537-29-7614
ＵＲＬ：https://www.all-liner.jp/
E-mail：honbu@all-liner.jp



オールライナー Z 工法施工イメージ図

展示工法及び展示物

●オールライナーＺ工法（本管全面施工）、サイドライナー工法（取付管更生）のデモ施工
●各パネル展示と高強度ライナー「オールライナーＨＭ工法」の紹介

展示のみどころ

全ての管きょのあらゆる箇所を更生・修繕できる工法を保有し、下水道に限らず農水・工業用水路に対応できる技術を完備しています。すべての工法が（公社）日本下水道新技術機構より建設技術審査証明を取得しております。施工距離 1,900㎞を突破しました。高強度で施工時間が短縮でき SDGs にも貢献できる「オールライナーＨＭ工法」の建設技術審査証明を取得しました。今回のブースに硬化させたものを展示いたします。是非お立ち寄り下さい。

ブース No. 105 兼松エンジニアリング株式会社

連　絡　先

住　所：〒 781-5101　高知県高知市布師田 3981 番地 7
電　話：088-845-5511　ＦＡＸ：088-845-8844
ＵＲＬ：https://www.kanematsu-eng.jp



2 トン高圧洗浄車　JS － 02W1518K(S)
全長：約 4,970㎜×全幅：約 1,720㎜×全高：約 2,070㎜

展示工法及び展示物

●2 トン高圧洗浄車 JS-02W1518K(S)
●超々高圧洗浄車　JS-03WU09250CK

展示のみどころ

道幅が狭い現場に最適なコンパクト設計の 2 トン高圧洗浄車です。全高 2.1 m以下の低重心で業界最大クラスの 2.3m³ の水タンクを備え、棚やカゴ等、収納力も十分確保しています。高圧水の操作はレバーやボタンで安全、シンプルかつ簡単に行えます。

また、250MPa の超々高圧洗浄車は、従来なかった PTO 駆動で水タンクも 3.0㎥搭載しています。下水道マンホール等の劣化部除去や塗膜剥離、用水路等のコンクリート目荒らしやサビ除去など、様々な現場で活躍する新型洗浄車です。

ブース No. 213 川崎地質株式会社

連　絡　先

住　所：〒 108-8337　東京都港区三田２-11-15　三田川崎ビル８Ｆ
電　話：03-5445-2071　ＦＡＸ：03-5445-2093
ＵＲＬ：www.kge.co.jp/
E-mail：yamadas@kge.co.jp



下水道起因空洞探知用車両探査システム

展示工法及び展示物

●下水道起因の空洞および下水道異常箇所を探知するための車両探査システム
●各種空洞調査技術の紹介

展示のみどころ

川崎地質は、1980 年代より地中レーダによる空洞探査の研究を開始し、エジプトでのピラミッド調査や国内インフラ維持管理事業を経験しながら様々な探査装置を開発してきました。本展示では、多様なインフラ維持管理分野に合わせて開発した各種装置を紹介します。中でも、Ｂ－ＤＡＳＨプロジェクトを通して開発した下水道維持管理用空洞探査車両は、本展示のみどころです。ご来場の際は、ぜひ弊社ブースにお立ち寄りください。

ブース No. 130

管清工業株式会社

連　絡　先

住　所：〒 574-0053　大阪府大東市新田旭町 1-12
電　話：072-392-8460　ＦＡＸ：072-392-8463
ＵＲＬ：https://www.kansei-pipe.co.jp
E-mail：tenji_osaka@kansei-pipe.co.jp



大口径管用テレビカメラ「グランドビーバー」

展示工法及び展示物

●大口径管用点検調査技術（ドローン等）の展示
●情報利活用技術（DB・AI 劣化予測）の展示

展示のみどころ

点検の効率化及び作業員の安全確保のため「管内 No Entry」の実現が急務です。当ブースでは、No Entry の実現に貢献する、飛行式ドローンや自走式テレビカメラをはじめ、大口径管用点検調査技術の展示・実演を行います。併せて、情報利活用技術として維持管理情報データベースシステムの展示や AI を用いた劣化予測の紹介を行いますので、お気軽にお立ち寄りください。

ブース No. 129

株式会社カンツール

連　絡　先

住　所：〒 271-0065　千葉県松戸市南花島向町 315-5
電　話：047-308-3636　ＦＡＸ：047-308-3635
ＵＲＬ：http://www.kantool.co.jp
E-mail：info-kantool@kantool.co.jp



バックカメラ，傾斜センサー，発信機搭載

展示工法及び展示物

●管内調査システム『ロビオン』
●超速回転クリーナー『マッドサイクロン』

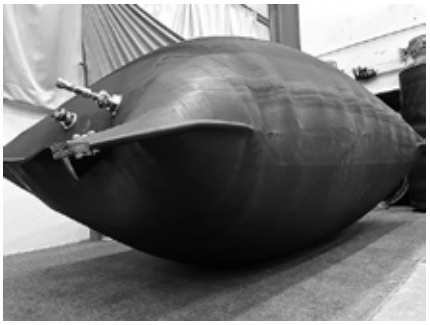
展示のみどころ

★『ロビオン』は用途に合わせて自由設計が可能なＴＶカメラシステムです。
軽量ケーブルドラム（ケーブル長 300 m･500 m）、タッチパネル採用コントローラ、高機能クローラと、用途に合わせたカメラヘッドの組み合わせにより、あらゆる状況でも稼動できます。
★『マッドサイクロン』最も過酷な作業に適した究極のクリーナー。
回転軸となるシャフトは、ケーシングチューブに覆われており、1 分間に 500 ～ 2900（可変）回転します。

ブース No. 128 株式会社カンレント

連　絡　先

住　所：〒 241-0803　神奈川県横浜市旭区川井本町 103-8
電　話：045-952-4546　ＦＡＸ：045-952-4547
ＵＲＬ：https://www.kanrent.jp
E-mail：eigyo@kanrent.jp


大口径止水プラグ ビロムニボール φ 800 ～φ 1200

展示工法及び展示物

●大口径管きょ用止水プラグ
●アジリオス（押し込み式カメラ。側視調査可能）
●電気燃焼式トイレ
●ロビオン可搬式モデル（自走式管内調査カメラ）

展示のみどころ

当社は創業以来 50 年間 管路管理機器のリース・レンタル・販売を行っている会社です。
ご要望に応じて機器の技術指導を行うオペレーター付きレンタルも対応をしております。当施工展では電気燃焼式トイレと大口径用止水プラグ、管内調査カメラを展示させていただきます。大口径用止水プラグは空気を入れた状態で展示いたしますので、実物を体感して頂けると思います。ぜひ一度、お立ち寄りください。

ブース No. 103 株式会社キュー・アイ

連　絡　先

住　所：〒 236-0004　神奈川県横浜市金沢区福浦 2-4-7
電　話：045-790-3206　ＦＡＸ：045-701-1066
ＵＲＬ：www.qi-inc.com　E-mail：jpn@qi-inc.com


PV-2300Z（HD）

展示工法及び展示物

●本管検査用 TV カメラシステム
●取付管検査用 TV カメラシステム

展示のみどころ

弊社ブースでは管内検査用 TV カメラシステム等の展示及び実演を行っています。
今回は、大口径対応本管検査用テレビカメラ PV-2300Z のハイビジョンカメラを展示します。映像遅延が殆どないフルハイビジョン映像と 160 倍ズーム（光学 10 倍･電子 16 倍）による鮮明な映像をご覧ください。
・本管検査用テレビカメラ　　PV-2300Z・TKC-3900S
・取付管検査用テレビカメラ　TKC-3100S
・取付管内挿システム　　SuperViper

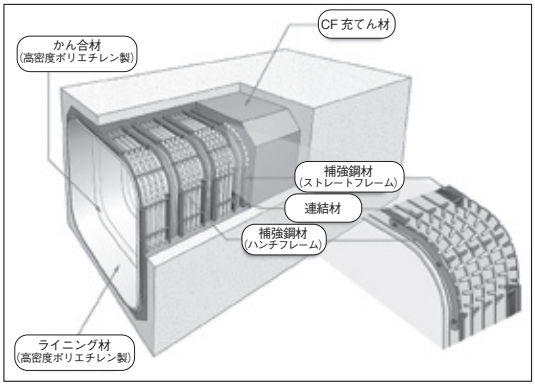
ブース No. 123 クリアフロー工法協会

連　絡　先

住　所：〒 543-0016　大阪市天王寺区餌差町 7-6
（㈱大阪防水建設社内）
電　話：06-6761-6100　ＦＡＸ：06-6761-6100
ＵＲＬ：https://www.clear-flow.jp
E-mail：info@clear-flow.jp

展示工法及び展示物

●クリアフロー工法のライニング材の融着
●クリアフロー工法のＣＦエレメントの組立・接続
●急曲線部実物大模型の展示



クリアフロー工法　概略図

展示のみどころ

クリアフロー工法は、大口径管きょの更生工法で、高密度ポリエチレン製のライニング材背面に補強鋼材を装着させて一体化することにより、管体強度の向上を図ってます。

また、テーパーライニング材を使用することにより急曲線部にも適用でき、下水供用下においても管路内に大きな機械を搬入することなく施工できる工法です。

ブース No. 104 クリスタルライニング工法協会

連　絡　先

住　所：〒 467-0806　愛知県名古屋市瑞穂区瑞穂通 8-9-1
電　話：052-918-2555　ＦＡＸ：052-918-2556
ＵＲＬ：https://www.crystal-l.com
E-mail：crystar@crystal-l.com

展示工法及び展示物

●クリスタルライニング工法
●施工見本、パネル、映像


マンホール耐震補強ライニング

展示のみどころ

クリスタルライニング工法とは、防食性を有する無溶剤型のエポキシ樹脂モルタルをコンクリート構造物に塗布し、①防食、②止水、③補強、④マンホールの耐震補強、を行う工法です。水中で接着硬化する性質を持った材料を使用するため、一般的な塗布型ライニング工法とは異なり、湿潤面（水分量 10%以上）や高湿度環境下（湿度 85%以上）においても施工が可能な工法です。ぜひ当協会ブースにお立ち寄りください。

ブース No. 210 堺市上下水道局

連　絡　先

住　所：〒591-8505　堺市北区百舌鳥梅北町 1 丁 39 番地 2
電　話：072-250-5107　FAX：072-250-5977
E-mail：geji@city.sakai.lg.jp

展示工法及び展示物

●堺市のマンホール蓋を展示
●「雨のリスクを知る」、「足元から守る私たちのくらし」、「命をつなぐ「水」と「トイレ」」のパネル展示

展示のみどころ

パネル展示では、大雨による被害リスクの調べ方や、災害時（上下水道が使用できない時）に備えて準備すべきもの等を掲載しています。

また、堺市のマンホール蓋の展示や、堺市下水道事業について紹介する動画等を再生します。

堺市の観光名所を紹介するポスターも多数掲示しておりますので、この機会に本市の下水道事業と魅力を知っていただきたいと考えております。

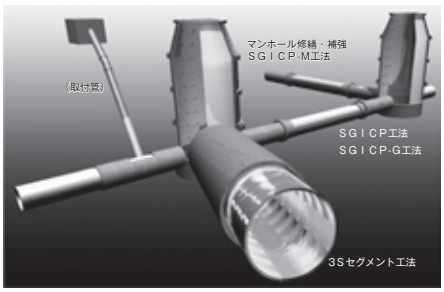
ブース No. 131 ３ＳＩＣＰ技術協会

連　絡　先

住　所：〒101-0025　東京都千代田区神田佐久間町 3-15
EST 秋葉原 1 階
電　話：03-5829-3581　ＦＡＸ：03-5829-3791
ＵＲＬ：www.3sicp.jp　E-mail：3sicp-info@3sicp.jp

展示工法及び展示物

●３Ｓセグメント工法：（公社）日本下水道協会　Ⅱ類資器材
●ＳＧＩＣＰ－Ｇ工法：（公社）日本下水道協会　Ⅱ類資器材



本管、取付管そしてマンホールに至るまで

展示のみどころ

当協会は老朽化した下水道管きょの機能回復の更生工法として、φ 800㎜以上の中大口径では３Ｓセグメント工法を適用し、部材が軽量で取扱組立が容易、付属部品を組合せ耐震性を確保しながら、急曲線や多様な断面に適用可能です。φ 800㎜未満の小口径にはＳＧＩＣＰ－Ｇ工法、ＳＧＨ１工法を適用し、本管と取付管の一体施工が可能です。また、ＳＧＩＣＰ－Ｇ工法について、硬化時間を大幅に短縮することに成功しました。当日は３Ｓセグメント工法の組立実演を実施します。ご来場の際には当協会ブースへお立寄りください。

ブース No. 116

JER コンクリート補改修協会

連　絡　先

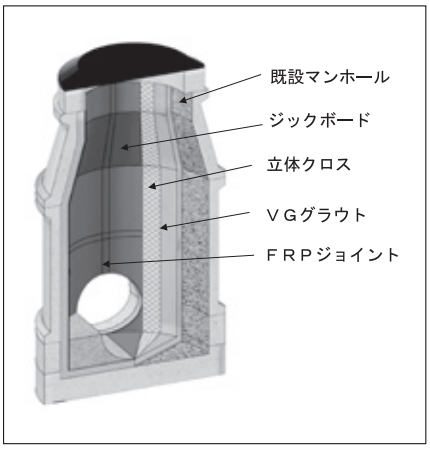
住　所：〒 651-2116　兵庫県神戸市西区南別府 1-14-6　日本ジッコウ内
電　話：078-977-0701　ＦＡＸ：078-977-0722
ＵＲＬ：https://www.jer.jp/　E-mail：info@jer.jp

展示工法及び展示物

●自立マンホール更生工法　ジックボード VG 工法
●複合マンホール更生工法　ジックボードM工法
●管きょ部分修繕工法　ジックライナー工法

展示のみどころ

①自立マンホール更生工法　ジックボード VG 工法
　従来の自立工法　ジックボード J 工法と比較し施工日数短縮および施工の簡略化を図った工法です
②複合マンホール更生工法　ジックボードM工法
　更生材が既設マンホールと一体化し、外力に対抗する工法です。複雑な形状の矩形マンホールでも更生が可能です
③管きょ部分修繕工法　ジックライナー工法
　管きょの部分修繕工法です



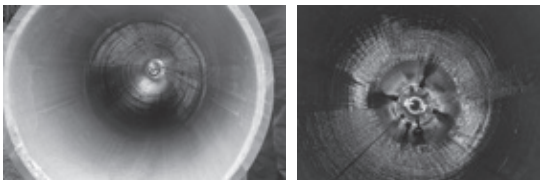
ジックボード VG 工法　概略図

ブース No. 117

J-TEX 工法協会

連　絡　先

住　所：〒 960-8253　福島県福島市泉字道下 15
電　話：024-559-2658
ＦＡＸ：024-559-2658
ＵＲＬ：https://www.j-tex.jp
E-mail：jimukyoku@j-tex.jp


新時代のニーズにあわせた最新の管更生工法

展示工法及び展示物

● J-TEX 工法施工実演
●光硬化機器ライトチェーン (DN150 ～ 500)、ライトコア (DN550 ～ 800)

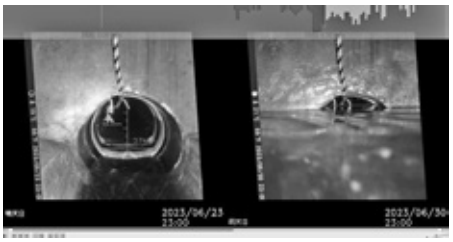
展示のみどころ

最新機材、最先端の技術により、低コスト・スピーディー・高品質を実現した J-TEX 工法。樹脂を光硬化させ、作業時間の短縮や現場設備を縮小することで作業員の負担を軽減、また現場経費の削減を可能にしました。使用する SORS ライナーは、徹底した品質管理のもと最新設備にて製造された資材。新時代のニーズにあわせた J-TEX 工法を是非その目でご覧下さい。

ブース No. 205 株式会社シュア･テクノ･ソリューション .

連　絡　先

住　所：〒 532-0005　大阪市淀川区三国本町 1 丁目 6 番 21 号
電　話：06-6395-1192　ＦＡＸ：06-6395-1193
ＵＲＬ：www.sewer.co.jp
E-mail：sewer-techno@sewer.co.jp



動画データで晴・雨天日の比較ができます

展示工法及び展示物

●『画像・水位変換システム』を用いたスクリーニング調査技術
●人孔内の模型、インターバルカメラとリング状指標

展示のみどころ

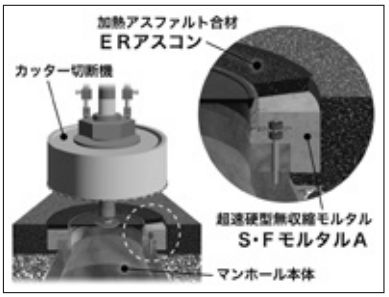
『画像・水位変換システム』を用いた新しいスクリーニング技術を紹介いたします。リング状指標を管内に仮設し、インターバルカメラで 1 分間隔で撮影。AI 搭載ソフトが画像を水位データ（Excel 形式）に自動変換します。

機器損料の低減、簡易な設置作業で日進量の向上が可能となり、トータルコストの削減につながります。また、下水道施設の維持管理における調査の効率化および省力化を目指し、現場業務の生産性向上に貢献します。本技術は、国土交通省「上下水道 DX 技術カタログ」に掲載されており、下水道分野における DX 推進技術として紹介されています。

ブース No. 110 （一社）セイフティーフラット工法協会

連　絡　先

住　所：〒 460-0018　愛知県名古屋市中区門前町 1-51
電　話：052-332-8072　ＦＡＸ：052-332-8066
ＵＲＬ：http://www.sfca.or.jp
E-mail：info@csk-sf.jp



セイフティーフラット工法概念図

展示工法及び展示物

●既存工法の課題に対応したマンホール鉄蓋取替円形工法「セイフティーフラット工法」
● 2024 年 7 月、第 26 回国土技術開発賞（国土交通大臣表彰）受賞
● 2026 年 1 月、第 9 回インフラメンテナンス大賞（総務省技術開発部門）特別賞受賞

展示のみどころ

セイフティーフラット工法は、円形カッターにより最小限の範囲で舗装切断するとともに、復旧舗装の沈下抑制に寄与する超速硬型無収縮モルタル S･F モルタル A と、現地で加熱合材を製造できる車載型小型ミキサーを開発し、専用アスファルト合材ＥＲアスコンを現場練りすることで、高い施工品質を維持しながら短時間での交通開放を可能としました。施工実績は年間 6000 基を誇ります。
○ 2023 年 3 月 建設技術審査証明（下水道技術）取得

ブース No. 109 全国パラボラ工法協会、長島鋳物株式会社

連　絡　先

住　所：〒 563-0043　大阪府池田市神田 2-21-3
電　話：072-750-3188　ＦＡＸ：072-752-8222
ＵＲＬ：https://parabola-system.jp
E-mail：support@nagashima-imono.co.jp

展示工法及び展示物

●パラボラ工法　低騒音型パラボラカッター　円形球面ブレード他
●次世代型軽開放鉄蓋 (NCT)　マンホールオープナー
　あと施工アンカー打込み機、災害用トイレエペットさん


環境・騒音に配慮した低騒音カッター

展示のみどころ

パラボラ工法は各種団体から認定を受けたマンホール蓋及び周辺舗装の修繕工法です。環境・騒音に配慮した最新の低騒音型パラボラカッターを展示します。
長島鋳物(株)からは次世代型軽開放鉄蓋を中心に、雨天時浸入水対策ガイドライン(案)に準拠した鉄蓋と一般型鉄蓋の浸入水流入比較実験を現地で行います。

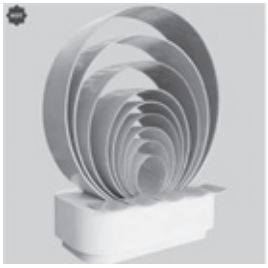
ブース No. 111 Zhangzhou Anyue Advanced Materials Technology Co.,Ltd.

連　絡　先

住　所：〒 363603　Jinshan Industrial Zone, Magong Village, Jinshan Town, Nanjing County,
　　Zhangzhou City, Fujian Province, China
電　話：86 15750730116
ＵＲＬ：www.ay-trenchless.com
E-mail：wgp@xmanyue.com
　　info@anyuetrenchless.com

展示工法及び展示物

● UV CIPP Liner & Equipment


Anyue UV CIPP Liner


Anyue UV Curing System

展示のみどころ

2011 年設立の Anyue は、各種非開削工法を活用した地下管路更生工事を専門とする施工業者です。
UV 光硬化 CIPP（現場硬化管）は既設管路更生に用いられる非開削技術で、口径 DN150 ～ DN2200 に対応します。可撓性ライナーを管路内に挿入後、紫外線によって硬化させ、老朽配管内部に強靭で耐久性の高い新管を形成します。UV CIPP は施工効率に優れ、路面規制が最小限で環境負荷が少ないため、老朽インフラの維持・再生に最適な工法です。

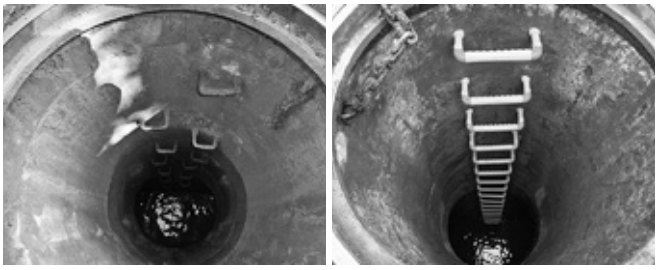
ブース No. 112 ツインドリル工法協会

連　絡　先

住　所：〒 123-0873　東京都足立区扇 3-11-8
電　話：03-5838-8288　ＦＡＸ：03-3857-9219
ＵＲＬ：http://www.twindrill.jp
E-mail：admin@twindrill.jp

展示工法及び展示物

●ツインドリル工法
●足掛金物を設置するための簡易人孔と取付け機械本体ほか



足掛金物（ステップ）　施工前・施工後

展示のみどころ

ツインドリル工法は、マンホール等下水道施設のステップ取替え工法です。

本工法は、２台の電動ドリルを並列に装着したマシンによって、左右同時に２ヵ所（一対）のステップ取り付け穴を削孔し、その穴に止水スリーブと樹脂系接着剤をしみこませたスポンジをもちいて、ステップを接着固定します。

壁面にマシンを固定設置し作業するので、安全かつ正確で手ブレなどの心配もありません。引き抜き強度 5.0kN 以上、止水性もバッチリです。

ブース No. 113 Two-Way ライニング工法協会

連　絡　先

住　所：〒 819-0001　福岡県福岡市西区小戸 3 丁目 50-20
電　話：092-894-6168　ＦＡＸ：092-894-6172
ＵＲＬ：http://two-waylining.com/　E-mail：tw-l@two-waylining.com

展示工法及び展示物

● Two-Way ライニング工法



マスコットキャラクター「かんた」

展示のみどころ

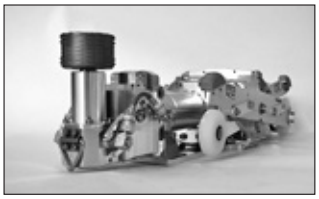
本工法は、①水圧、②空気圧、③水圧・空気圧の両方を利用して既設管へ反転施工のできる工法です。また、形成工法にも対応可能で、既設管が急こう配や落差のある施工条件においても有効な工法です。

施工実績も年々増加し、施工範囲も 200 - 800㎜と拡大されております。管きょの修繕改築だけでなく耐震化にも有効な工法を特徴がわかる展示物（新技術の照射機など）や映像、画像、技術資料などを用意してご説明させていただきます。

ブース No. 101 株式会社南陽

連　絡　先

住　所：〒812-0857　福岡県福岡市博多区西月隈 1-15-30
電　話：092-413-4651　ＦＡＸ：092-413-4650
ＵＲＬ：https://bit.ly/2KFTbDL　E-mail：t-onizuka@nanyo.co.jp


南陽モール e-bi-5　B534

展示工法及び展示物

●南陽モール　B534・C534　●南陽 S モール　BS321・CS226
●南陽マンホールソー NMS350-1600　●ウォータージェット「Falch」
●非接触型レーダー水位・流速計「Aquametric（アクアメトリック）」

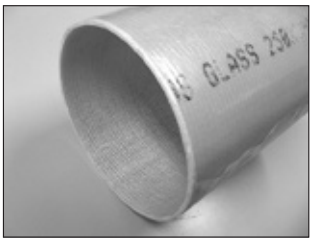
展示のみどころ

◎最新型穿孔機　南陽 S モール「CS226」　φ120 ～φ150 の穿孔・前処理作業が可能。
◎ドイツ生まれのウォータージェット技術「Falch」　高性能・高耐久を兼ね備えたプロフェッショナル向け超高圧洗浄機メーカーです。2500bar の超高圧洗浄ノズルを南陽モールに装備することにより、下水道管内のモルタルの除去工所要時間は 15 倍に。老朽化更生管の撤去工や上水道管内の赤サビの除去等、様々なメンテナンス作業の効率化します。世界各国の現場で培われた技術力で、日本の下水道維持管理を進化させます。
◎納入実績 500 台以上 !!　南陽モール「e-bi-5」による穿孔・拡径・ブラシでの仕上作業の実演　既設管の維持管理における前処理作業（モルタル附着・突出管・木根・パッキン除去等）、更生管敷設後の穿孔、拡径、仕上作業が全てこの一台で作業できます。φ200 ～φ600 まで作業可能、追加オプションで最大φ800 まで可能。
◎非接触型レーダー水位・流速計「Aquametric（アクアメトリック）」　下水道の水位・流速をレーダーにより非接触で計測するシステムです。実用新案権を取得した革新的な計測技術により従来の問題点を解決します。

ブース No. 120 日本インシチュフォーム協会

連　絡　先

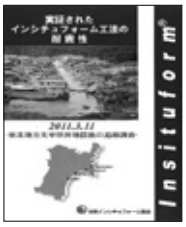
住　所：〒141-0032　東京都品川区大崎1-5-1　大崎センタービル11階
電　話：03-6865-6900　ＦＡＸ：03-6865-6901
ＵＲＬ：https://www.insituform.gr.jp　E-mail：ins@insituform.gr.jp


高強度ガラスライナー外観

展示工法及び展示物

●インシチュフォーム工法材料　　●形成工法、蒸気硬化工法

展示のみどころ



震度６でも健全！

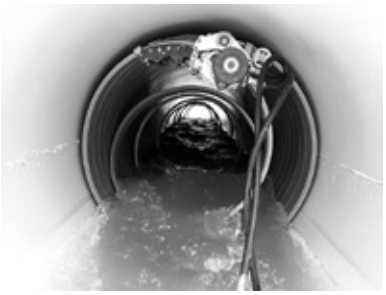
1．インシチュフォーム工法の沿革（世界で信頼の５５年、日本では４０年）
　１９７１年に英国で施工された世界最古の更生管は現在でも供用されており、耐久性が実証されています。
2．インシチュフォームの特徴（高品質、環境対応、圧力管路、難施工管路対応）
①時間制限がある施工条件でも引込み工法、空気反転工法および蒸気硬化工法により、高品質を確保し、スピーディな施工ができます。
②反転工法は、水道管路や下水道圧送管路などの長距離、曲管路、滞留水がある難施工管路でも水反転の十分な反転水力により、高品質な管路を構築できます。
③２０１１年に発生した東日本大震災の後に更生管の追跡調査を実施し、自立管、二層構造管共に、管内、管口の異常は見つからず、耐震性が実証されました。
3．高強度ガラスライナー（INS-GL）は、公益社団法人日本下水道協会よりⅡ類資器材に登録された更生管です。

ブース No. 124

日本 SPR 工法協会　関西支部

連　絡　先

住　所：〒 530-0047　大阪府大阪市北区西天満 4-9-2 西天満ビル 204
電　話：06-6949-9822　ＦＡＸ：06-6949-9823
E-mail：spr-kansai@zeus.eonet.ne.jp


SPR-NX 工法

展示工法及び展示物

●SPR工法　オメガライナー工法
●SPR-SE工法、SPR-NX工法、SPR-SE・EX工法

展示のみどころ

ＳＰＲ工法は老朽化した下水道管をよみがえらせる工法です。
対象は小口径から大口径管までの円形のほか矩形、馬蹄形等あらゆる断面に対応でき、更に耐震性も持ち合わせている工法です。また、新登場した SPR-NX 工法は小型製管機、支保レス注入技術により、安全・短工期での施工を実現しました。ぜひ、SPR 工法シリーズの優れた特長を、この機会にご確認ください。

ブース No. 211

公益財団法人日本下水道新技術機構

連　絡　先

住　所：〒 162-0811　東京都新宿区水道町 3-1 水道町ビル 7F
電　話：03-5228-6599　ＦＡＸ：03-5228-6512
ＵＲＬ：https://www.jiwet.or.jp
E-mail：shinsashoumei@jiwet.or.jp


審査証明委員会による現場立会試験の様子

展示工法及び展示物

●建設技術審査証明事業（下水道事業）の紹介パネル
●管路関連技術の技術概要書

展示のみどころ

1992 年度の下水道技術における建設技術審査証明事業の開始から、これまで 357 の新規技術が審査証明を取得し、多くの技術が導入されています。今回、審査証明事業の流れなどを掲載したパンフレットと 2025 年度に審査証明を取得した技術を中心に技術概要書をご用意しております。また、相談コーナーも設けておりますので気軽にお立ち寄りください。

ブース No. 201

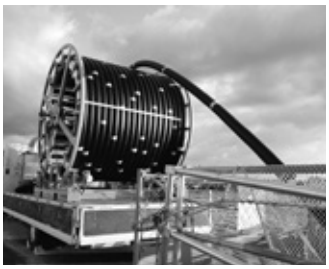
日本水道管路更生技術協会

連　絡　先

住　所：〒 439-0022　静岡県菊川市東横地 3311-1　アクアインテック㈱内
電　話：0537-25-7580　ＦＡＸ：0537-25-7581
ＵＲＬ：https://jw-preta.org/
E-mail：jimukyoku@jw-preta.org

展示工法及び展示物

●ポリライナー U 工法
●アクアリバース工法


ポリライナー U 工法


アクアリバース工法

展示のみどころ

ポリライナー U 工法とアクアリバース工法は、水道管路更生の切り札になりうる自立管型の非開削水道管路更生工法です。

ブース No. 133

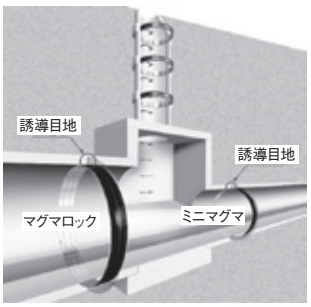
日本スナップロック協会

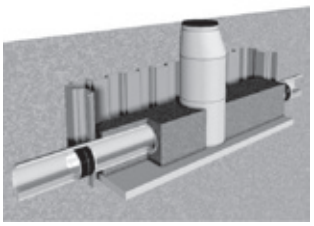
連　絡　先

住　所：〒 160-0004　東京都新宿区四谷 2-10-3
電　話：03-3355-3851　ＦＡＸ：03-3355-3852
ＵＲＬ：http://www.snap-lock.jp/
E-mail：magma@snap-lock.jp

展示工法及び展示物

●マンホールと管きょの接続部の耐震化工法をパネルで展示
●マグマロック工法 NGJ の実演とマグマロック工法 mini・NGJ の施工の展示




マグマロック工法 NGJ および遠隔施工のイメージ図

展示のみどころ

本工法は、管口の内側に誘導目地を設け、この目地を覆うようにマグマロックを設置し、地震動の衝撃を受けた際に誘導目地を破断させることで、他所の管路被害を最小限に抑える耐震化技術です。また、小口径を対象としたマグマロック工法 mini・NGJ の展示や、これまで空伏せ工（防護コンクリート）により施工不可能とされていた、小口径推進管の耐震化を可能とした「遠隔施工装置（管口から最大 5.0 m以内）」の紹介も行います。

ブース No. 207 日本スピードショア株式会社

連　絡　先

住　所：〒 575-0013　大阪府四條畷市田原台 8 丁目 2-5
電　話：0120-013-789　　ＦＡＸ：0743-78-8738
ＵＲＬ：https://speedshore.co.jp/
E-mail：tokki@speedshore.co.jp

展示工法及び展示物

●マンホール転落防止柵、マンホール用送風機、
　特殊洗浄ノズル
●工事用ワイヤレス通信機器



ワイヤレス通信機器 Bb TALKIN'

展示のみどころ

弊社は下水道維持管理機器のレンタル・販売を行っています。今回、地上と地下を繋いで最大 6 名同時通話が可能なハンズフリーワイヤレス通信機器 Bb TALKIN'（MS モデル）、マンホール転落事故防止柵 SS-Gate、マンホール用送風機 HAST-e、下水道本管のモルタル・木の根・油脂などの付着物除去に適した特殊洗浄ノズル TURBO S400、管内の土砂除去に適した特殊洗浄ノズル BAGGER MAX 3D、FLUNDER 3D の実機展示を行います。

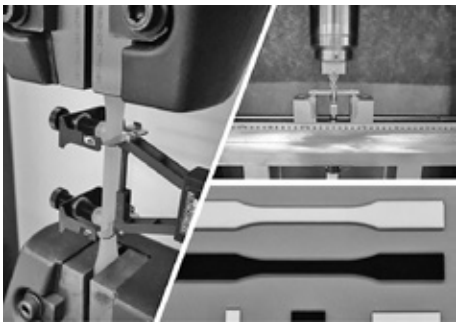
ブース No. 212 一般財団法人 日本品質保証機構

連　絡　先

住　所：〒 578-0921　大阪府東大阪市水走 3-8-19
電　話：072-966-7207　　ＦＡＸ：072-966-7885
ＵＲＬ：https://www.jqa.jp
E-mail：kansai-mt-cstm@jqa.jp

展示工法及び展示物

●しゅん工時・施工時における品質確認試験
●人孔更生に関わる品質確認試験


管きょ試験の様子

展示のみどころ

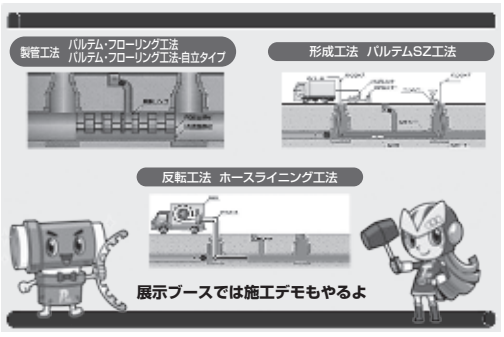
当機構は官公庁等の仕様書内で要求されている ISO/IEC 17025 認定試験所（※）として、さまざまな試験成績書を発行しています。
JQA では管きょ更生材の品質確認試験のお申込受付後、実稼働 10 日以内の成績書発行が可能です。その他、人孔更生の際に発生する試験も可能ですのでお気軽にご相談ください。
※当機構マテリアルテクノ部門は全試験所が JNLA 登録試験事業者です。さらに、一部試験所は化学製品（高分子）ASNITE0137T にて認定を受けております。

ブース No. 119

パルテム技術協会

連　絡　先

住　所：〒 550-0001　大阪府大阪市西区土佐堀 1-4-8　日栄ビル 2F　芦森エンジニアリング㈱内
電　話：06-6459-6067　ＦＡＸ：06-6459-6112
ＵＲＬ：https://www.paltem.jp
E-mail：jimukyoku@paltem.jp



展示工法及び展示物

●ホースライニング工法（反転工法）
●パルテム SZ 工法（形成工法）
●パルテム・フローリング工法（製管工法）
●パルテム・フローリング工法 - 自立タイプ（製管工法）

展示のみどころ

パルテム技術協会は、上水道・下水道・農業用水・工業用水等に対応できる、純国産技術の工法を保有する管路更生工法協会です。小口径から大口径まで対応でき、円形のみならず矩形や馬蹄形、門形等あらゆる断面形状に対応可能です。今回､パルテム･フローリング工法の特長を活かした新たな模擬管きょを展示します。打設実演も行いますので、ぜひ当会ブースにお立ち寄りください。

ブース No. 202

阪神素地株式会社

連　絡　先

住　所：〒 709-0861　岡山県岡山市東区瀬戸町瀬戸 136
電　話：086-952-4751　ＦＡＸ：086-952-4752
ＵＲＬ：https://www.hanshinkiji.co.jp
E-mail：oshita@hanshinkiji.co.jp

展示工法及び展示物

●胴付長靴
●長靴

展示のみどころ

過酷な下水道工事現場に最適なウェーダーを展示します。防水性・耐摩耗性に優れ、長時間作業も快適にサポート。様々な場面で活躍できるよう多種多様なウェーダーを展示しておりますのでぜひ当ブースにお越しください。


胴付長靴（CF － 432）

ブース No. 132 株式会社ビーエスエル

連　絡　先

住　所：〒 210-0025　神奈川県川崎市川崎区下並木 11-5
電　話：044-200-4582　ＦＡＸ：044-271-1720
ＵＲＬ：https://b-sl.org　E-mail：info@b-sl.org

展示工法及び展示物

①中大口径管調査ロボット　品番 MLH-3500（φ 350 ～φ 3500㎜）
②自走式穿孔ロボット　品番 SH-1000（φ 200 ～φ 1000㎜）
③下水道テレビカメラ　品番 GHD-1000 (φ 200 ～φ 1000㎜)
④止水プラグ



ハイビジョンカメラ
中大口径管調査ロボット
品番 MLH-3500



ハイビジョンカメラ付き
自走式穿孔ロボット
品番 SH-1000



ハイビジョンカメラ
品番 GHD-1000

展示のみどころ

①中大口径管調査ロボット , 品番 MLH-3500　ハイビジョンロボ HD3500
・管径合わせの組立なしで直接投入・適用管径：φ 350- φ 3500㎜・管内で組み立てほぼ不要！
②自走式穿孔ロボット , 品番 SH-1000　センコーロボ SH-1000
・精密制御自走式穿孔ロボット・ワイパー付きカメラ・適用管径：φ 200 ～ φ 1000㎜　15 馬力 (11000W) パワー穿孔モーター　・首振り HD1080P カメラ付き・角度表示
③下水道テレビカメラ , 品番 GHD-1000　ゲスイカム -HD1000
・ハイビジョンカメラ 1080P　・255 万画素！！　・GPS 位置情報表示　・高低遠隔調整電動リフト

ブース No. 136 光硬化工法協会　近畿地域支部

連　絡　先

住　所：〒 540-0031　大阪府大阪市中央区北浜東 2-16　千歳第二ビル 9 階
電　話：06-6942-1027　ＦＡＸ：06-6942-1028
ＵＲＬ：https://www.lcr.gr.jp
E-mail：lcrkinki@coda.ocn.ne.jp

展示工法及び展示物

●シームレスライナー H 工法
●FRP 光硬化取付管ライニング工法
●FRP 内面補強工法



全ての下水道施設に対応した工法を取り揃えています。

展示のみどころ

光硬化工法は、耐酸性ガラス繊維に光硬化性樹脂を含侵した更生材料を紫外線照射により硬化させるため、環境温度や浸入水による材料温度の変化に左右されず、極めて短時間で確実に硬化させる本管及び取付管の更生工法です。

また、FRP 内面補強では、熱硬化または光硬化により、非開削での管路内不良個所の確実な補修及び取付管接合部の強力な一体型補修が可能です。

ブース No. 121 ビッグバレイサービス・ヤマソウ

連　絡　先

[有限会社ビッグバレイサービス]
住　所：〒 223-0052　神奈川県横浜市港北区綱島東 6-3-35
電　話：045-531-6359　ＵＲＬ：www.ldip.jp　E-mail：info@ldpi.jp
[株式会社ヤマソウ]
住　所：〒 222-0026　神奈川県横浜市港北区篠原町 1338-1
電　話：045-431-7671　ＵＲＬ：https://www.yamaso-jet.co.jp/

展示工法及び展示物

- 長距離自走式カメラシステム、ノズル付きカメラ、洗浄ノズル、サテライト調査機器
- マンホールスキャニング



展示のみどころ

ノズル付きカメラ、長距離自走式カメラシステム、マンホールスキャンニング技術、大口径用洗浄ノズル、3D 計測機能付きサテライト調査機器などを展示します。「NoEntry」を意識した調査関連機器を展示します。

ブース No. 107 日之出水道機器株式会社／ヒノデサービス販売株式会社

連　絡　先

[日之出水道機器株式会社]
住　所：〒 550-0004　大阪府大阪市西区靭本町 1-11-7（信濃橋三井ビルディング 2F）
電　話：06-6446-2687　ＵＲＬ：https://hinodesuido.co.jp/
[ヒノデサービス販売株式会社]
住　所：〒 593-8307　大阪府堺市西区平岡町 87-1
電　話：072-260-0708　ＵＲＬ：https://hinode-service.co.jp/

展示工法及び展示物

- 新次世代型グラウンドマンホールΣ-SV
- GMラウンド工法及び維持管理向け商材



次世代型グラウンドマンホールΣ-ＳＶ

展示のみどころ

アセットマネジメントの実践に貢献できる技術を盛り込んだ新たな次世代型グラウンドマンホールΣ-ＳＶとＧＭラウンド工法を中心とした維持管理商材をご紹介します。

次世代型グラウンドマンホールΣ-ＳＶは、『限界を超えた耐久性の進化』をコンセプトに、新たな支持構造『ＳＶ構造』と、腐食環境でも高い防食性能を発揮する防食表面処理『Ｓコート』を採用した製品であり、新たな技術への進化を体感いただければ幸いです。

ブース No. 134 フジ地中情報株式会社

連　絡　先

住　所：〒108-0022　東京都港区海岸 3-20-20
ヨコソーレインボータワー 11 階
電　話：03-6891-6600　ＦＡＸ：03-6891-6611
ＵＲＬ：https://www.fuji-si.co.jp
E-mail：solution@fuji-si.co.jp


ソナー搭載船型浮流式ドローン

展示工法及び展示物

●管路スクリーニング調査用ドローン
●大口径管路調査用 ソナー搭載船型浮流式ドローン

展示のみどころ

当社は活躍中の管路スクリーニング調査用ドローン「アルキメデス」のデモ展示に加え、新登場の船型浮流式ドローン「アルゴス」の模型を展示します。アルゴスは 360 度カメラと水中ソナーによる汚泥検知、硫化水素や導電率測定を同時に行う日本初の画期的機器です。これら複合データの解析により、管路の 3D モデル化や見えない異状の発見、要因特定を実現します。進化した当社の管路ソリューションをぜひブースでご体感ください。

ブース No. 204 ブルーイノベーション株式会社

連　絡　先

住　所：〒113-0033　東京都文京区本郷 5-33-10
いちご本郷ビル 4F
電　話：03-6801-8781　ＦＡＸ：03-6801-8782
ＵＲＬ：https://www.blue-i.co.jp/
E-mail：inspection@blue-i.co.jp


下水道点検に使用される球体ドローン

展示工法及び展示物

●「人が入らない安全で高精度な DX 点検へ」下水道点検 DX ソリューション
●「人が歩いて見回る巡回から、ドローンが見回る巡回へ」広域巡回 DX ソリューション

展示のみどころ

「人が入る点検から、人が入らない点検へ」「人が行う巡回から、自動巡回へ」をテーマに、ドローン・ロボットの社会実装を通じて、インフラ点検・巡回・設備管理などの現場課題を解決する各種ソリューションをご紹介いたします。

ブース内では事例動画の紹介はもちろん、ドローンのデモフライトも行う予定です。

ブース No. 206 ペンタフ株式会社

連　絡　先

住　所：〒 531-0076　大阪市北区大淀中 1 丁目 7-10
電　話：06-6458-1231　ＦＡＸ：06-6458-1221
ＵＲＬ：www.pentough.com　E-mail：info@pentough.com

展示工法及び展示物

●増水監視システム、降雨検知システム
「マンホールステーションアラート」
●スクリーニング技術「流量スクリーニング」、
「マンホール・管内 3D スクリーニング」


増水監視システム「マンホールステーションアラート」

展示のみどころ

①下水道構内作業の予防保全ツールとしてご照会が多い、ポータブル遠隔監視システムを実演します。簡単に仮設ができ、増水や一滴検知で作業場のパトライト™ につないで回転灯、警告音、誘導音声を発します
②不明水発生個所を経済的に絞り込むための卵形フリューム式流量計を使った「流量スクリーニング」と、できる限り“管内 No Entry”を可能にする、iPhone LiDAR を使った「3D スクリーニング」（簡易測量＋構造物調査＋劣化確認）をご紹介します

ブース No. 203 株式会社ホーシン

連　絡　先

住　所：〒 571-0017　大阪府門真市四宮 3-10-34
電　話：072-885-5433　ＦＡＸ：072-884-3953
ＵＲＬ：https://hoshin.co.jp
E-mail：info@hoshin.co.jp

展示工法及び展示物

●下水管止水プラグ「止水ボール」
●管内気密性試験器具・管路検査カメラ



下水管止水プラグ「止水ボール」

展示のみどころ

管路維持管理に役立つ製品を多数展示！　当ブースでは、最大 2400 φまで対応可能な下水管止水プラグをはじめ、管内気密性試験器具や管内検査カメラなど、下水管の維持管理・施工で使用する管路維持用品を幅広く展示します。現場の課題解決や効率化、安全性向上に貢献する最新の製品ラインナップを展示。実物を間近で確認できる貴重な機会となりますので、ぜひお気軽にお立ち寄りください。

ブース No. 127 株式会社 HOKURYO

連　絡　先

住　所：〒 923-0034　石川県小松市長田町イ 18 番地
電　話：0761-21-3311　ＦＡＸ：0761-21-9800
ＵＲＬ：http://www.kabu-hokuryo.com
E-mail：k_munakata@kabu-hokuryo.com


自走＆カメラ付穿孔機（ターボ）


ドルフィン（調査カメラロボット）


PATAGO（大口径調査カメラロボット）

展示工法及び展示物

●下水道本管の異物除去や更生後の穴開け用自走＆カメラ付穿孔機
●下水道本管の調査用フル HD 画質の自走式カメラロボット
●多種多様な現場に対応する、大口径調査用カメラロボット

展示のみどころ

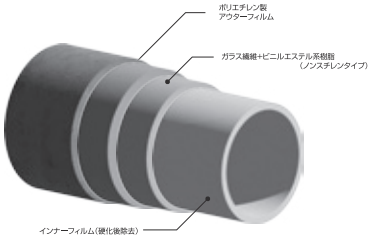
【最新型穿孔機と調査カメラロボット】
近年需要が高まる自走式穿孔機と調査カメラロボットの最新型を是非ご覧ください。

●ターボ（自走式穿孔機）：走破性抜群の自走＆カメラ付穿孔機で、強力エアモーターと多様なカッター刃で様々な現場に対応します。
●ドルフィン（調査カメラロボット）：400 万画素のフル HD カメラを備えた高性能カメラロボットです！　ジョイスティックとタッチパネルで操作性も抜群！
● PATAGO（大口径調査カメラロボット）：200 万画素のフル HD パノラマカメラ搭載、水上・汚泥等を走行可能な優れもの！　カメラの操作ができるため、側視調査も可能です。

ブース No. 106 ポリエチレンライニング工法協会

連　絡　先

住　所：〒 652-0866　兵庫県神戸市兵庫区遠矢浜町 2 番 44 号
電　話：078-595-9492
ＦＡＸ：078-595-9493
ＵＲＬ：http://www.poly-lining.org/
E-mail：yasuko_maeda@kobe-fss.jp



フラッシュライニング -S 1 工法
次世代型光硬化タイプ
下水道小口径φ 200㎜～φ 600㎜更生工法

展示工法及び展示物

● PFL 工法、PML 工法、フラッシュライニング - S 1 工法

展示のみどころ

ポリエチレンライニング工法は、下水道の更生工法であり、管渠・マンホール・処理場等をポリエチレンで更生、接続できる工法です。耐摩耗性及び耐薬品性に優れ、且つ、非常に伸びに強く地震動による地盤変化時の割れ等が発生しにくい為、地震に有効な工法です。今回、新たな工法として小口径自立管更生工法であるフラッシュライニング -S1 工法を展示しております。作業騒音が少なく周辺環境の負荷を軽減します。

ブース No. 208 株式会社 Liberaware

連　絡　先

住　所：〒 260-0013　千葉県千葉市中央区中央 3-3-1　フジモト第一生命ビル 6F
電　話：043-497-5740　ＦＡＸ：043-497-5739
ＵＲＬ：https://liberaware.co.jp/　E-mail：mukaiyama.takuya@liberaware.com

展示工法及び展示物

●超狭小空間点検ドローン「IBIS2」
●パネルなどを利用した事例紹介

展示のみどころ

超狭小空間点検ドローン「IBIS2」を実際に飛行させるデモフライトを行います。
また、パネルや実際の下水道管を飛行させた映像をモニターに投影しながら、活用事例のご紹介もさせていただきます。



超狭小空間点検ドローン「IBIS2 C」

ブース No. 200 レフィクシア株式会社

連　絡　先

住　所：〒 106-0032　東京都港区六本木 5-17-6
オークヒルアパートメンツ 403
電　話：03-6456-4323
ＵＲＬ：https://lefixea.jp/
E-mail：receive@lefixea.com

展示工法及び展示物

● LRTK

展示のみどころ



LRTK：3D 点群スキャン・AR 投影

高精度 GPS 測量機「LRTK」は、スマートフォンやタブレットに装着するだけで、地中埋設管の 3D 点群スキャン、AR 投影、位置方位付き写真撮影がスマホ 1 台で完結できます。
3D 点群スキャンはインフラメンテナンスの立体点検を実現。距離・面積・体積が容易に計測できます。掘削した埋設管を舗装後の道路に AR 投影も可能です。ブースでは「LRTK」の紹介とデモンストレーションを行いますのでぜひお越しください。

下水道管路施設の修繕および改築に係る非開削工法の施工実績
工法一覧

令和8年7月3日現在
公益社団法人日本下水道管路管理業協会

部位	工法分類			工法名	調査期間	工法協会等
管きょ	更生工法		反転工法	インシチュフォーム工法（INS-S、RL、GC）	昭和61年 ～ 令和4年	日本インシチュフォーム協会
				ホースライニング工法	昭和62年 ～ 令和7年	パルテム技術協会
				エポフィット工法	昭和63年 ～ 令和7年	エポフィット工法協会
				SGICP工法	平成3年 ～ 令和7年	3SICP技術協会
				インパイプ工法	平成3年 ～ 平成18年	終了
				SDライナー工法＜F＋VE＞	平成8年 ～ 令和5年	SDライナー工法協会
				グロー工法	平成11年 ～ 令和2年	3SICP技術協会
				オールライナーi工法	平成18年 ～ 平成21年	オールライナー協会
				Two-Wayライニング工法	平成22年 ～ 令和7年	Two-Wayライニング工法協会
				小 計	2,513,024 m	
			製管工法	SPR工法	昭和61年 ～ 令和7年	日本SPR工法協会
				ダンビー工法	平成5年 ～ 令和7年	EX・ダンビー協会
				パルテム・フローリング工法	平成11年 ～ 令和7年	パルテム技術協会
				3Sセグメント工法	平成13年 ～ 令和7年	3SICP技術協会
				ステンレスセグメントライニング工法	平成16年 ～ 平成19年	SSL工法研究会
				SPR-SE工法	平成19年 ～ 令和7年	日本SPR工法協会
				PFL工法	平成20年 ～ 令和7年	ポリエチレンライニング工法協会
				クリアフロー工法	平成23年 ～ 令和7年	クリアフロー工法協会
				SPR-PE工法	平成24年 ～ 平成29年	日本SPR工法協会
				SWライナー工法	平成24年 ～ 令和7年	SWライナー工法協会
				ストリング工法	平成27年 ～ 令和7年	FFT工法協会
				小 計	2,462,991 m	
			形成工法	EX工法	平成元年 ～ 令和7年	EX・ダンビー協会
				パルテムSZ工法	平成2年 ～ 令和7年	パルテム技術協会
				オールライナー工法	平成5年 ～ 令和6年	オールライナー協会
				オールライナーZ工法	平成6年 ～ 令和6年	オールライナー協会
				FFT-S工法	平成7年 ～ 令和7年	FFT工法協会
				シームレスシステム工法	平成10年 ～ 令和6年	終了
				オメガライナー工法	平成13年 ～ 令和7年	日本SPR工法協会
				EPR-LS工法	平成15年 ～ 平成24年	終了
				インシチュフォーム工法（INS-GL、S）	平成19年 ～ 令和7年	日本インシチュフォーム協会
				ポリエチレン・コンパクトパイプ工法	平成21年 ～ 令和4年	終了
				SDライナー工法＜F＋VE＞	平成22年 ～ 令和7年	SDライナー工法協会
				SDライナーⅡ工法＜G＋VE＞	平成26年 ～ 令和7年	SDライナー工法協会
				シームレスライナー2016工法	平成27年 ～ 令和7年	光硬化工法協会
				J-TEX工法	令和2年 ～ 令和7年	J-TEX工法協会
				シームレスライナーH工法	令和4年 ～ 令和7年	光硬化工法協会
				オールライナーHM工法	令和7年 ～ 令和7年	オールライナー協会
				フラッシュライニング-S1工法	令和7年 ～ 令和7年	ポリエチレンライニング工法協会
				小 計	8,095,414 m	
			さや管工法	SSL-L,V工法	平成9年 ～ 令和7年	SSL工法研究会
				RPC工法	平成17年 ～ 令和3年	日本SPR工法協会
				KanaSlip工法	平成22年 ～ 令和元年	(一社)Kanaflex工法協会
				小 計	15,110 m	
			合 計		13,086,539 m	
	部分補修	止水工法	リング工法	スナップロック工法	平成元年 ～ 令和7年	日本スナップロック協会
				小 計	24,819 箇所	
			Vカット工法	クリスタルライニング工法	平成7年 ～ 令和7年	クリスタルライニング工法協会
				小 計	33,304 箇所	
			中 計		58,123 箇所	
		内面補強工法	形成工法	EPR工法	平成元年 ～ 令和7年	EPR工法協会
				ASS工法	平成2年 ～ 令和7年	ASS工法協会
				FRP内面補強工法（熱硬化）	平成4年 ～ 令和7年	光硬化工法協会
				パートライナー工法	平成4年 ～ 令和7年	オールライナー協会
				パルテム・アポロ工法	平成4年 ～ 平成16年	終了
				ASS-L・H工法	平成10年 ～ 令和7年	ASS工法協会
				FRP内面補強工法（光硬化）	平成12年 ～ 令和7年	光硬化工法協会
				LC工法	平成12年 ～ 令和7年	日本インシチュフォーム協会
				小 計	832,950 箇所	
			中 計		832,950 箇所	
		合 計			891,073 箇所	
	防食工法		塗布型ライニング工法	セラミックライニング工法	昭和62年 ～ 平成19年	左記以降のデータ提供なし
				スプレーウォール工法	平成11年 ～ 平成13年	左記以降のデータ提供なし
				クリスタルライニング工法	平成11年 ～ 令和7年	クリスタルライニング工法協会
				小 計	38,444 m2	
			シートライニング工法			データなし
				小 計	m2	
			モルタルライニング工法			データなし
				小 計	m2	
			合 計		38,444 m2	

部位	工法分類			工 法 名	調査期間及び施工実績	工法協会等
マンホール	更生工法		形成工法	MLR工法	平成2年 ～ 令和7年	MLR協会
				SGICP-M工法	平成7年 ～ 令和7年	3SICP技術協会
				PML工法	平成28年 ～ 令和7年	ポリエチレンライニング工法協会
				ジックボードM工法	平成29年 ～ 令和7年	JERコンクリート補改修協会
				ジックボードJ工法	令和3年 ～ 令和7年	JERコンクリート補改修協会
				ジックボードVG工法	令和7年 ～ 令和7年	JERコンクリート補改修協会
				小 計	12,021 基	
			合 計		12,021 基	
	部分補修	止水工法	Vカット工法	クリスタルライニング工法	平成8年 ～ 令和7年	クリスタルライニング工法協会
				小 計	20,557 箇所	
			合 計		20,557 箇所	
	防食工法		塗布型ライニング工法	セラミックライニング工法	昭和58年 ～ 平成19年	左記以降のデータなし
				スプレーウォール工法	平成6年 ～ 平成13年	左記以降のデータなし
				クリスタルライニング工法	平成8年 ～ 令和7年	クリスタルライニング工法協会
				LLC100工法	平成16年 ～ 平成25年	終了
				小 計	31,038 基	
			シートライニング工法	ジックボード工法	平成12年 ～ 平成28年	終了
				小 計	223 基	
			モルタルライニング工法	ZモルタルKS500M工法	平成26年 ～ 令和7年	JERコンクリート補改修協会
				小 計	309 基	
			合 計		31,570 基	

取付け管	更生工法		反転工法	SGICP工法取付け管更生システム	平成3年 ～ 令和7年	3SICP技術協会
				Y-N工法	平成3年 ～ 平成11年	終了
				LIP工法	平成5年 ～ 平成19年	終了
				ラテラル工法(INS-LL)	平成6年 ～ 平成25年	日本インシチュフォーム協会
				パルテム取付け管工法	平成7年 ～ 令和7年	パルテム技術協会
				SDライナー工法＜F＋VE＞	平成9年 ～ 令和7年	SDライナー工法協会
				サイドライナー工法	平成9年 ～ 令和5年	オールライナー協会
				グロー工法	平成11年 ～ 令和2年	3SICP技術協会
				FRP光硬化取付管ライニング工法	平成12年 ～ 令和7年	光硬化工法協会
				ヒット工法	平成12年 ～ 令和7年	HIT工法研究会
				エポフィット工法	平成21年 ～ 平成25年	エポフィット工法協会
				Two-Wayライニング工法	平成23年 ～ 令和5年	Two-Wayライニング工法協会
				小 計	287,274 箇所	
			形成工法	EPR工法	平成4年 ～ 平成20年	EPR工法協会
				FFT-S工法	平成8年 ～ 令和元年	FFT工法協会
				オメガライナー工法	平成13年 ～ 令和2年	日本SPR工法協会
				EPR-LS工法	平成15年 ～ 令和7年	EPR工法協会
				ハウスライナー工法	平成18年 ～ 平成18年	オールライナー協会
				EX工法	平成23年 ～ 令和7年	EX・ダンビー協会
				小 計	49,102 箇所	
			さや管工法	KanaSlip工法	平成24年 ～ 平成24年	(一社)Kanaflex工法協会
				P-取付ライニング工法	平成25年 ～ 令和4年	終了
				小 計	478 箇所	
			合 計		336,854 箇所	
取付け管の接合部	部分補修	内面補強工法	形成工法	EPR工法	平成4年 ～ 令和7年	EPR工法協会
				ASS工法	平成5年 ～ 令和7年	ASS工法協会
				パートライナーS工法	平成9年 ～ 令和7年	オールライナー協会
				FRP内面補強工法(熱硬化)	平成10年 ～ 令和7年	光硬化工法協会
				FRP内面補強工法(光硬化)	平成12年 ～ 令和7年	光硬化工法協会
				ASS-L･H工法	平成14年 ～ 令和7年	ASS工法協会
				LC工法	平成14年 ～ 令和7年	日本インシチュフォーム協会
				小 計	270,554 箇所	
			合 計		270,554 箇所	
副管	更生工法		反転工法	SGICP工法	平成6年 ～ 平成26年	3SICP技術協会
				SDライナー工法＜F＋VE＞	平成9年 ～ 平成17年	SDライナー工法協会
				小 計	167 箇所	
			形成工法	FFT-S工法	平成9年 ～ 平成17年	FFT工法協会
				小 計	14 箇所	
			合 計		181 箇所	

【耐震化対策】

部位	工法分類		工 法 名	調査期間及び施工実績	工法協会等
管きょ	継手部耐震化工法	リング工法	マグマロック工法	平成15年 ～ 令和7年	日本スナップロック協会
マンホール		リング工法	マグマロック工法	平成14年 ～ 令和7年	日本スナップロック協会
		合 計		49,444 箇所	

下水道管路施設の修繕および改築に係る非開削工法の施工実績

部位別・内径別集計

令和8年7月3日現在
公益社団法人日本下水道管路管理業協会

1. 管きょ更生工法

（m）

内径	管きょ 更生工法				
	反転工法	製管工法	形成工法	さや管工法	計
円形250mm未満	663,257	0	1,301,089	1,944	1,966,290
250mm～	779,961	188,764	3,005,681	6,877	3,981,283
300mm～	743,276	405,704	3,256,327	3,466	4,408,774
600mm～	257,484	699,959	527,161	1,737	1,486,341
1,000mm～	50,781	778,739	4,998	74	834,592
2,000mm以上	138	58,456	0	0	58,594
（不明）	12,500	30	0	0	12,530
円形きょ 計	2,507,396	2,131,652	8,095,257	14,098	12,748,403
矩形きょ	5,628	251,639	157	1,012	258,436
馬蹄きょ	0	79,701	0	0	79,701
合計	2,513,024	2,462,991	8,095,414	15,110	13,086,539

2. 管きょの止水工法および内面補強工法、マンホールの止水工法

（箇所）

内径	管きょ				マンホール	
	止水工法		内面補強工法	計	対象部位	止水工法
	リング工法	Vカット工法	形成工法			
円形250mm未満	18,017	3,624	150,458	172,099	0号マンホール	42
250mm～	2,083	1,614	369,587	373,284	1号マンホール	7,481
300mm～	2,221	1,862	265,110	269,193	2号マンホール	467
600mm～	1,244	12,300	40,336	53,880	3号マンホール	220
1,000mm～	989	9,509	5,938	16,436	4号マンホール	7
2,000mm以上	265	1,045	254	1,564	特殊マンホール	229
（不明）	0	1,220	470	1,690	ます	11,023
円形きょ 計	24,819	31,174	832,153	888,146	槽	635
矩形きょ		2,064	797	2,861		
馬蹄きょ		66	0	66	不明	453
合計	24,819	33,304	832,950	891,073	合計	20,557

※内面補強工法には、管きょ管口部の施工も含む。

3. 取付け管接合部の内面補強工法

（箇所）

内径	取付け管接合部 内面補強工法 形成工法
円形250mm未満	56,617
250mm～	131,149
300mm～	72,893
600mm～	5,901
1,000mm～	1,081
2,000mm以上	0
（不明）	2,913
合計	270,554

4. 取付け管および副管の更生工法

（箇所）

対象部位	取付け管及び副管 更生工法			計
	反転工法	形成工法	さや管工法	
取付け管	287,274	49,102	478	336,854
副管	167	14		181
合計	287,441	49,116	478	337,035

5. マンホール等の更生工法および防食工法

（基）

対象部位	マンホールおよびます等		
	更生工法	防食工法	計
0号マンホール	133	39	172
1号マンホール	6,152	12,683	18,835
2号マンホール	1,854	1,230	3,084
3号マンホール	949	492	1,441
4号マンホール	247	43	290
特殊マンホール	2,024	392	2,416
ます	250	14,512	14,762
槽	0	925	925
不明	412	1,254	1,666
合計	12,021	31,570	43,591

6. 耐震化工法

（箇所）

内径	マンホール接続部・管きょ継手部
円形250mm未満	871
250mm～	11,225
300mm～	12,154
600mm～	12,949
1,000mm～	11,238
2,000mm以上	847

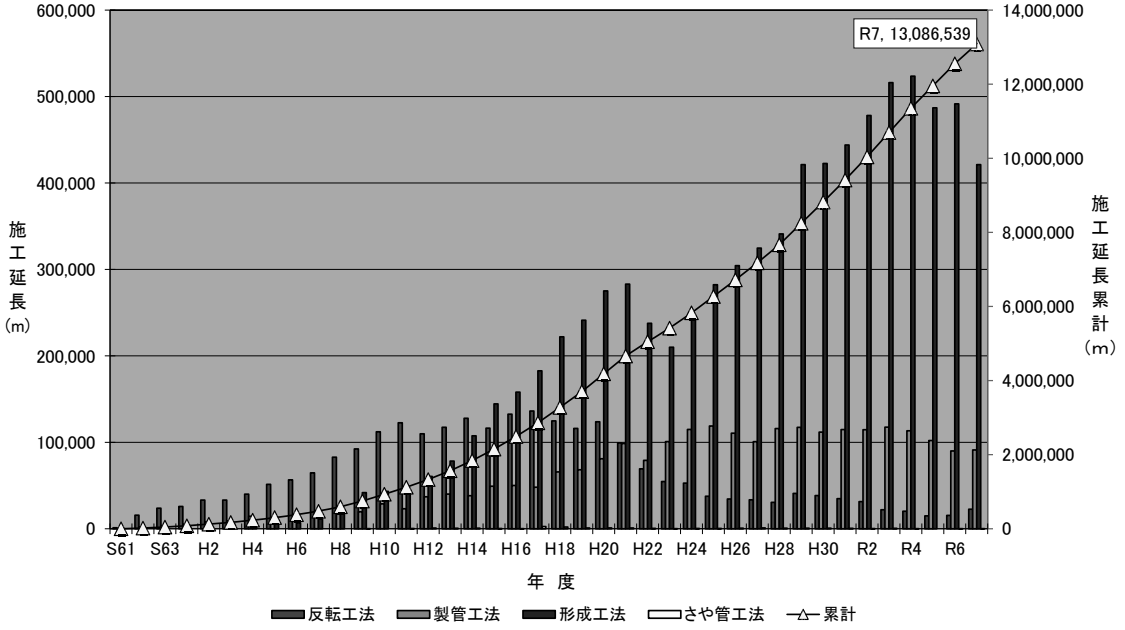
（箇所）

対象部位	マンホール継手部
0号マンホール	4
1号マンホール	76
2号マンホール	30
3号マンホール	14
4号マンホール	0
特殊マンホール	36

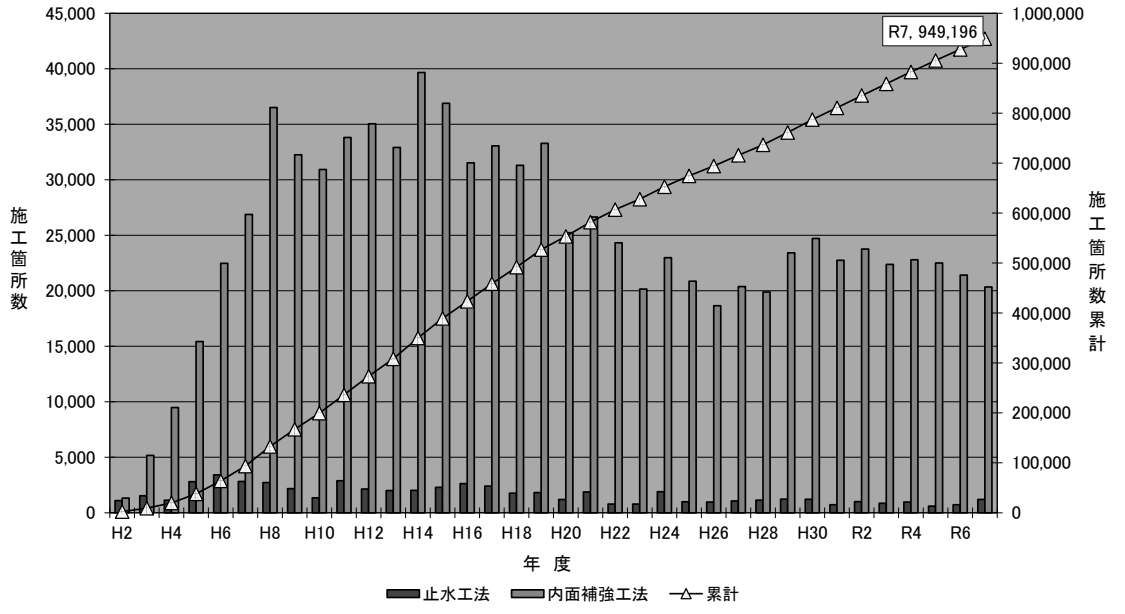
下水道管路施設の修繕および改築に係る非開削工法の施工実績

令和8年7月3日現在
公益社団法人日本下水道管路管理業協会

【管きょ】 更生工法



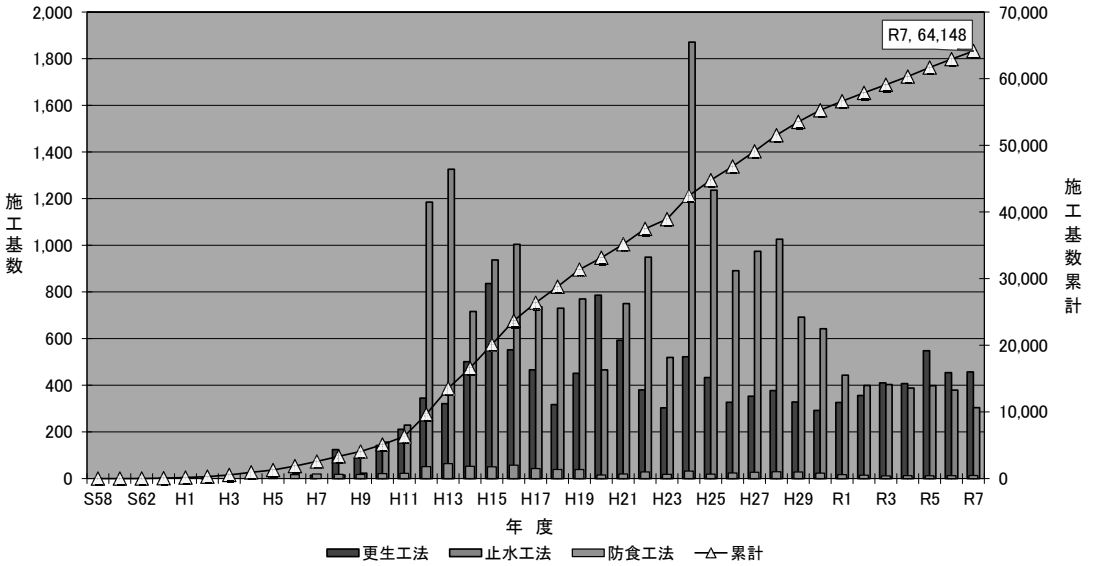
【管きょ】 止水工法、内面補強工法



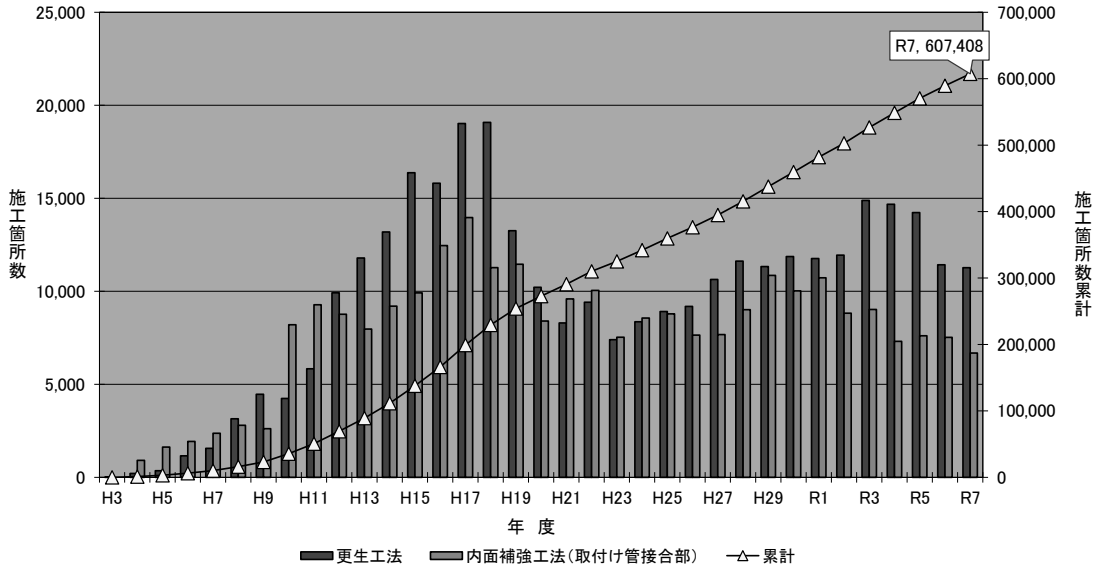
下水道管路施設の修繕および改築に係る工法の施工実績

令和8年7月3日現在
公益社団法人日本下水道管路管理業協会

【マンホール】 更生工法、止水工法、防食工法



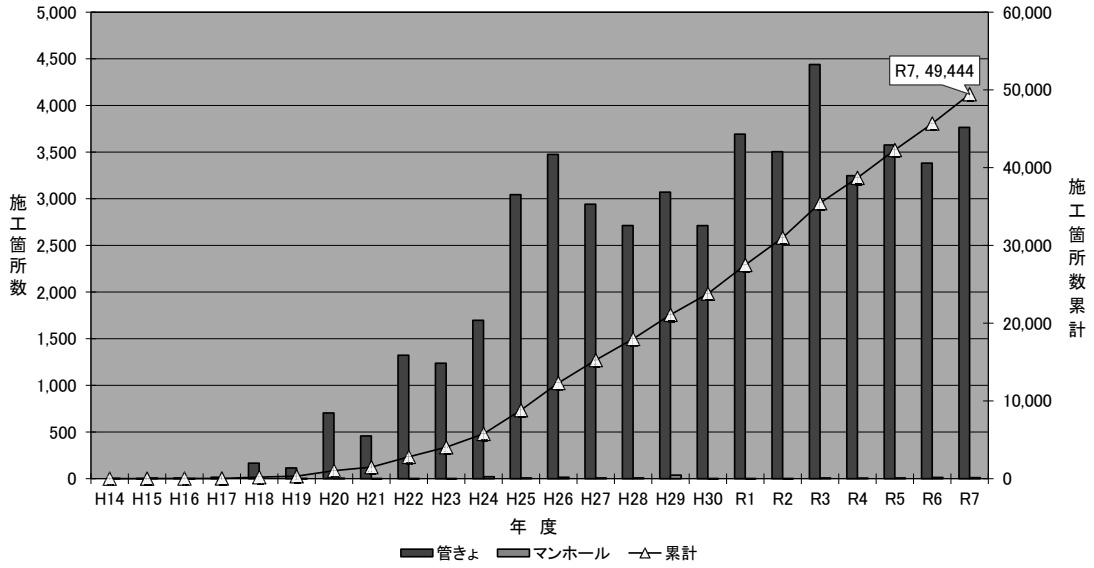
【取付け管】 更生工法、内面補強工法（取付け管接合部）



下水道管路施設の修繕および改築に係る工法の施工実績

令和8年7月3日現在
公益社団法人日本下水道管路管理業協会

【耐震化対策】 管きょ(マンホール接続部・管きょ継手部)、マンホール(継手部)



MEMO

関西の下水道管路を支える優良企業

公益社団法人

日本下水道管路管理業協会 関西支部

2026 年 9 月 1 日時点　正会員 99 社　賛助会員 4 社

(株)近江美研	アーバンテック(株)	(株)植田建設工業
環境テクノス(株)	(株)かんとーす	京都環境開発(株)
京和産業(株)	(株)城南開発興業	トミタ環境(株)
南丹清掃(株)	日進浄化槽センター(株)	東山管理センター(株)
芦森エンジニアリング(株)	(株)アクアロード	(株)アレイサービス
(株)エコ・テクノ	(株)SYC	(株)エスワイミハラ
(株)FMR	(株)大川商事	(株)大阪環境
大阪設備管理(株)	(株)大阪防水建設社	(株)交野興業
(株)環境開発	(株)関西工業所	(株)関西パイプライニング
管清工業(株)	(株)カンツール	北大阪環境(株)
(株)極東技エコンサルタント	近畿興業(株)	(株)クボタケミックス
車谷環境設備(株)	(有)ケアフル・クリーン	(株)ケンセイ
(有)堺エコノス	サンエス建設(株)	(株)三水コンサルタント
(株)サンダ	(株)杉優	(株)シュア･テクノ･ソリューション.
(株)末廣興業	大興建設(株)	大東衛生(株)
(株)ダイニ工業	武田興業(株)	中部工業(株)
辻義設備工業(株)	東亜グラウト工業(株)	(有)東阪アメニティ
東和クリーナー(有)	(株)トキト	都市クリエイト(株)
(株)橋本設備工業所	八光興業(株)	ヒノデサービス販売(株)
藤澤産業(株)	藤野興業(株)	平和興業(株)
ペンタフ(株)	的場商事(株)	(株)マントク
ミザック(株)	(株)水原土木	(株)宮本工業所
メタウォーター(株)	(株)メット	(株)UDI
(株)アークス	(有)明石環境開発	(有)明石浚渫興業
(株)尼崎浄水工業所	(株)イノウエ	(株)井上工業
(株)SIC	(株)大城工業所	京阪神道路サービス(株)
神戸クリーナー興業(株)	(株)幸和道路管理	サンシンホールディングス(株)
(株)JAC	ジャパンサービス(株)	白瀬浚渫興業(株)
(株)ジンテック	(株)スイカン	大工園設備工業(株)
(株)Daiko	大明道路管理(株)	(株)東洋工業所
(株)豊浦浚渫	日本ジッコウ(株)	阪神環境事業(株)
(株)兵庫技研	山本環境整備(株)	アクアソリューション(株)
(株)河合清掃社	(株)環境衛生水処理センター	(株)青木実業

賛助会員	大阪･下水道メンテナンス事業協同組合	(株)住吉製作所	長島鋳物(株)	日之出水道機器(株)

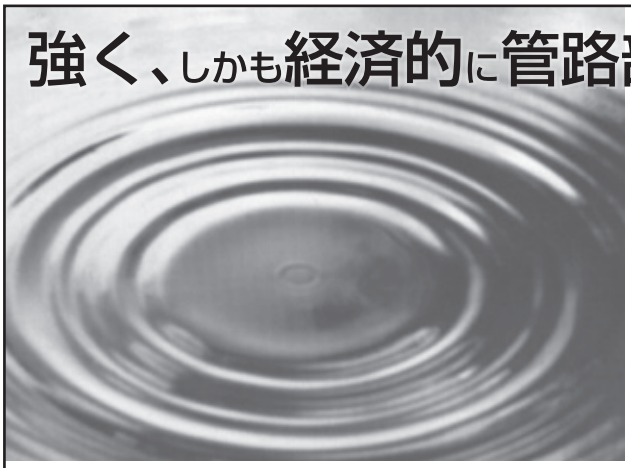
関西支部事務局　〒574-0053　大阪府大東市新田旭町１番１２号
TEL:072-806-7177　　FAX:072-806-7178

下水道管路管理技術施工展 2026 堺

発　　行　公益社団法人 日本下水道管路管理業協会
https://www.jascoma.com/

編集・制作　株式会社 環境新聞社

強く、しかも経済的に管路部分補修（熱硬化工法 可視光線硬化工法）



『工法の特長』

- 強度及び耐久性が大きく向上
- 止水性能に優れている
- 通水機能を阻害しない
- クラックの対応
- 木の根の再侵入の防止
- 継手部の補強

北海道
㈱クリーンアップ
空知興産㈱
東洋ロードメンテナンス
㈱北海道クリーンメンテナンス
㈱ホクカイ
㈱共立

青森県
㈱弘前浄化槽センター

宮城県
東亜環境サービス㈱
いずみ清掃㈱

秋田県
山岡工業㈱

山形県
㈱理水

福島県
小林土木㈱
㈱セイビ
大鉄工業㈱
鈴木建設㈱

茨城県
㈱シイナクリーン
㈱古川技建
㈱ダイトー

栃木県
㈱大岩建設
㈲関東実行センター
㈲栃木高圧
宇陽環境整備工業㈱

群馬県
㈱相川管理
㈱世眞
瑞穂建設㈱

埼玉県
㈲県南管理興業

千葉県
新栄工業㈱

東京都
新栄工業㈱
㈱中村建興
㈱富士邑
大鉄工業㈱
鈴木建設㈱

神奈川県
京浜メンテナンス㈱
㈱ヤマソウ

長野県
㈱光和建設
㈲しげの
㈱信濃クリーナー
㈱藤博建設

新潟県
アイビス技建㈱
青木環境事業㈱
クリーン総業㈱
㈱興和
小柳産業㈱
㈱ダイトウア
㈱都市環境
新潟特殊企業㈱
渡辺建設㈱
㈱エスケーシー技研
北陸施設工業(株)

富山県
小矢部浄化㈱
日本環境クリーン㈱
㈱陽光興産

福井県
丹南開発㈱
㈱中村正
西村建設㈱
東洋地工㈱

長野県
高山清掃事業㈱
ヒルムタ興業㈱

静岡県
クリーンサービス㈱

愛知県
㈱アグメント
浦上建設㈱
㈱LDS
五瞰建設㈱
白濱建設㈱
大幸住宅㈱
トーエイ㈱
㈱東海維持管理工業
三和興業㈱
㈱IMAZ
㈱ビーメック

三重県
㈱エコトラスト
㈱コスモ
志摩環境事業協業組合
㈲豊田衛生
名張環境事業協業組合
㈱マルジョウ
㈲ミエコロジー
伊勢市清掃㈱
㈲芦富
㈲島岡

滋賀県
㈲アイケン
㈱アクス
東洋建設㈱
守山環整㈱

京都府
環境テクノス㈱
アーバンテック㈱

大阪府
㈱大阪環境
㈱関西工業所
㈱サンダ
武田興業㈱
都市クリエイト㈱
㈱林総業
㈱エコ・テクノ
㈱アレイサービス
平和興業㈱
㈱SYC
㈱エスワイミハラ
㈲東阪アメニティ
弘伸商事㈱
大阪設備管理㈱
西歓興業㈱

兵庫県
㈱アークス
㈱井上工業
京阪神道路サービス㈱
㈱SIC
大工園設備工業㈱
大幸道路管理㈱
㈱東洋工業所
㈱豊浦浚渫
㈲兵庫つまり抜きセンター
㈱大城工業所
㈱ダイイチコンストラクション
㈱鍵田組

奈良県
㈱環境衛生水処理センター

鳥取県
㈱クラエー

島根県
クリーン㈱
㈱フマイクリーンサービス

岡山県
㈲県北衛生センター
㈱児島技研
妹尾産業㈲
㈱三協クリエイト

広島県
㈱三井開発
㈱サンヨウ

山口県
㈲オカムラ環境技研
防府環境設備㈱

香川県
三栄工業㈱

福岡県
エスエム環境開発㈱
㈱環境施設
㈲環境整備センター
㈱筑紫野市浄化槽センター
㈱トレス
前田環境㈱
久一建設㈱
上田建設工業㈱
㈱沖村総合建設
河建工業㈱
木下建設
㈲協成建設工業
㈱K・K
㈱台良工務店
㈱月形
㈱園田建設
宮本建設工業㈱
㈱古島
㈱リュウキ
㈱ゼンケン
㈱永建

長崎県
㈲岩藤清掃

大分県
㈱松山商会

沖縄県
㈲中央環境サービス公社
㈱沖縄クリーン工業

賛助会員
㈱レゾナック
㈱住吉製作所
㈱森川商店

ASS アフィックスサポートシステム

A. S. S. 工法協会

事務局／滋賀県草津市青地町270-5 （株）住吉製作所内
〒525-0041 TEL.077−564−1319（代） FAX.077−564−2402

北海道支部	〒525-0041	滋賀県草津市青地町270-5 （㈱住吉製作所内）	TEL：077-564-1319	FAX：077-564-2402
東北支部	〒960-8252	福島県福島市御山字仲ノ町57-1 （小林土木㈱内）	TEL：024-534-2351	FAX：024-531-0169
関東･東海支部	〒101-0031	東京都千代田区東神田2-8-7 エスポワール東神田 2F	TEL：03-5823-4291	FAX：03-5823-4397
信越支部	〒950-3327	新潟県北区石動1-15-4 （アイビス技建㈱内）	TEL：025-386-1520	FAX：025-386-5387
中部支部	〒470-2105	愛知県知多郡東浦町大字藤江字ヤンチャ28-1 （トーエイ㈱内）	TEL：0569-84-7733	FAX：0569-84-7735
関西支部	〒591-8022	大阪府堺市北区金岡町704-1 （㈱サンダ内）	TEL：072-255-7510	FAX：072-255-7510
中国･四国支部	〒525-0041	滋賀県草津市青地町270-5 （㈱住吉製作所内）	TEL：077-564-1319	FAX：077-564-2402
九州支部	〒819-0001	福岡県福岡市西区小戸3-50-20 （㈱環境施設内）	TEL：092-894-6168	FAX：092-894-6172

管路管理の三本柱



高い技術力・信頼されるプロの証し

管理業登録制度　　**資格認定制度**

公益社団法人 日本下水道管路管理業協会
JAPAN SEWER COLLECTION SYSTEM MANAGEMENT ASSOCIATION

- **本　　部**　〒101-0032　東京都千代田区岩本町2−5−11（岩本町T・Iビル4F）
  TEL:03−3865−3461（代）　FAX:03−3865−3463
  URL:https://www.jascoma.com/
  E-mail:office@jascoma.com
- 管路研修センター　〒351-0001　埼玉県朝霞市上内間木761番地
- **北海道支部**　〒060-0031　北海道札幌市中央区北1条東15丁目140番地　㈱公清企業内
  TEL:011−221−6685　FAX:011−221−7077
  E-mail:skankyo@hop.ocn.ne.jp
- **東 北 支 部**　〒038-1303　青森県青森市浪岡徳才子山本19-1 豊産管理㈱内
  TEL:080-3712-9180　FAX:0172-55-7369
  E-mail:kanro@housan.co.jp
- **関 東 支 部**　〒103-0001　東京都中央区日本橋小伝馬町1-3　ヨシヤ日本橋ビル8階　㈱カンツール内
  TEL:03−3865−3464　FAX:03−5962−3241
  E-mail:kantou@jascoma.com
- **中 部 支 部**　〒466-0059　愛知県名古屋市昭和区福江三丁目10番14号　㈱東海維持管理工業内
  TEL:052−825−7330　FAX:052−825−7331
  URL:http://www.jascoma.jp/
- **関 西 支 部**　〒574-0053　大阪府大東市新田旭町1番12号　管清工業㈱ 大阪テクニカルヤード内
  TEL:072−806−7177　FAX:072−806−7178
  URL:http://www.kansai-jascoma.com/
  E-mail:office@kansai-jascoma.com
- **中国・四国支部**　〒714-0041　岡山県笠岡市入江382番地1　㈱アクア美保内
  TEL:0865−67−2314　FAX:0865−67−5468
  URL:https://cyushikoku-jascoma.com/
  E-mail:js@cyushikoku-jascoma.com
- **九 州 支 部**　〒811-1123　福岡県福岡市早良区内野4-14-8　㈱カブード内
  TEL:092−804−8801　FAX:092−804−8808
  E-mail:cabudo@ksh.biglobe.ne.jp